

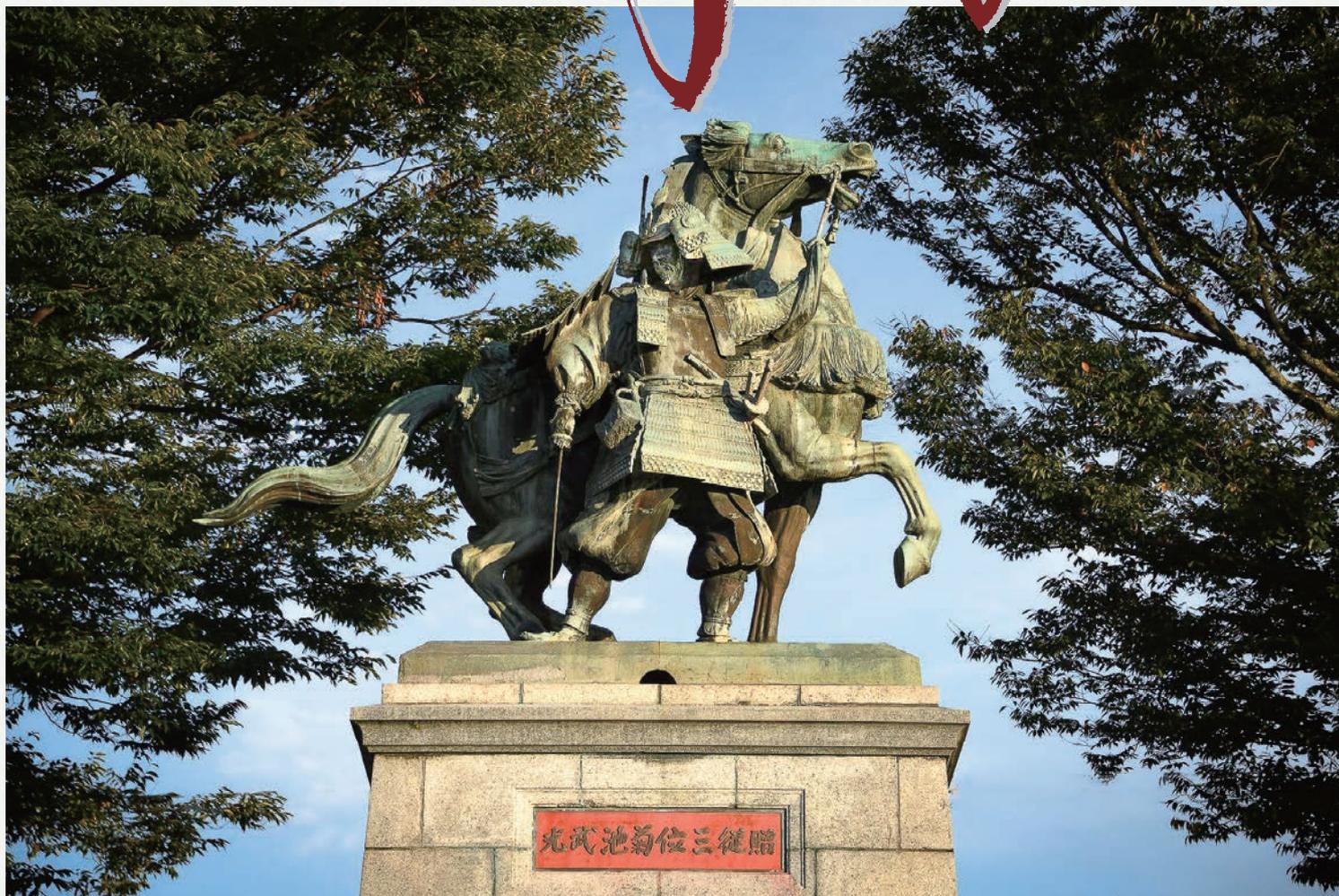


2024-2025年度国際ロータリーのテーマ



月信

GESSIN



菊池武光 銅像

1359年、九州南北朝最大の合戦「大保原合戦」において、南朝方で活躍した菊池武光の像です。

写真提供：大刀洗町役場

〈2024-2025年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉
変化につよく、未来をひらく

国際ロータリー第2700地区ガバナー

野崎 千尋 (小郡RC)

2024-25年度 テーマ講演 [2024年1月8日]

The Magic of Rotary ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック



ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。魅力あふれるチーム (the Irresistibles) である。2024-25年度地区ガバナーの皆さまに向けてお話しでき光栄です。私が皆さまを「マイファミリー」(私の家族)と呼ぶとき、単に親切心からそうしているわけではありません。本当に、皆さまを家族同様に思っています。

今日は、ロータリーファミリーのとても大切なメンバーたちに特別なスポットライトを当てることから始めたいと思います。数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。

ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは、困難で、時には危険な仕事です。女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と

絶えず闘わなければなりません。

パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。

皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。現地で彼女たちとシェアできるよう、ぜひ総立ちの拍手を送ってください…。カメラの準備をしますので、ちょっとお待ちください。

大きな拍手に加えて、これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です。クラブまたは地区のポリオプラス・ソサエティへの参加や設立は、今からでも遅くありません。私たちの寄付に対しては、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が引き続き2倍額を上乗せしますが、年次募金目標である5,000万ドルを私たちが達成することが

ステファニー A. アーチック

Stephanie A. Urchick

2024-25年度国際ロータリー会長
McMurrayロータリークラブ
米国ペンシルバニア州



Profile

McMurrayロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)所属。2024-25年度RI会長。RI理事、ロータリー財団管理委員、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI会長代理など、RIで数多くの役職を歴任。また、3回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日(NID)の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、

ポーランドでは乳がん検診用のX線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。

現在は、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コンゴ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結ぶよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテインメント業界における職歴を有し、ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から賞や表彰を受けている。

条件となります。

認識向上を促すには、地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。

ありがたいことに、活動をしやすくし、クラブでの体験を魅力的なものとするために、ロータリーの行動計画があります。そこからロータリーのマジック(魔法)が始まります。分断された世界を癒すには、そのマジックが必要です。世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。

これは、組織としての私たち自身について、いくつかの変更を加える必要があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれません

が、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。

そのことを念頭に、クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるよう、皆さま全員に行動計画の推進者となっていただくようお願いいたします。行動計画には継続の余地が十分にあります。この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくものです。

行動計画は、地区内のクラブでの体験をよりよくなるのに役立つ手段であると考えてください。皆さまには影響力があることを忘れないでください。クラブを設立するのは地区ガバナーです。皆さまは、クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押しできます。これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの



強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。

地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれませんが。クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません。地区ガバナーである皆さまには、向上する力をクラブ会員に与える素晴らしい機会があります。

地区内のクラブ会員と連絡を取り、クラブでの体験はどうか、クラブをよりよくするために何ができるかを尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地元のリーダーと話すことを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれませんが。あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。

心からクラブへの帰属意識を持たずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに

属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえば、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。

しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難な時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー(語り部)が必要とされます。

平和構築は私の最優先事項の一つであり、この国際協議会は地区ガバナーとなるための準備以上のものです。ロータリーの平和構築プログラムとイニシアチブを支援するための行動喚起のときなのです。

そのようなプログラムの一つに、ロータリー平和フェローシップがあります。これは、平和と開発の専門家が紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。

私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー



平和センターで学ぶためのフェローシップを提供します。これまでに1,800人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在140カ国以上で活躍しています。

また、オットー&フラン・ウォルター財団(Otto and Fran Walter Foundation)からの1,550万ドルのご寄付のおかげで、トルコのイスタンブールにあるバーチェシヒル大学に設置される平和センターで、もっと多くの地域の平和構築者を引き続き支援できます。

第一期生たちは2025年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティベーターなどの人たちが、2025年2月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。

この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です(もうすぐ発表する年次テーマではありません)。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。

平和会議についての詳細は、シンガポールで開催される国際大会で伝えられます。現地で皆さまにお会いするのが待ちきれません。

それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。地域社会

で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場所にピースポールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ロータリー会員が平和構築活動を支援する方法はたくさんありますが、今日、覚えておいていただきたいことが一つあります。それは、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないということです。

思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的つながりを効果的に促すことができます。私たちは、他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るという難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。

私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選んだのは、このためです。オレンジは、秋の主な色として、季節の移り変わり、つまり、一つの段階の終わりと別の段階の始まりを表しています。実際、オレンジ

ジ色は変化を表す主な色です。

一方、青は、知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させます。青は、オープンなコミュニケーションへの意欲を与えます。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。

ということで、前置きが長すぎました。2024-25年度のテーマを聞く準備はできていますか？

では、テーマをお教えしますが、その前にある逸話を簡単にご紹介します。

数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。

もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。

このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。



誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。

それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性と女兒の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができます。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。

ロータリー会長、そして地区ガバナーとしての私たちの1年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは、私たち次第です。

私はロータリーファミリーを愛しています。この会場でその愛を感じることができます。だからこそ、皆さまには地区のすべてのクラブを魅力的にする力があると知っています。

この国際協議会は永遠に続くわけではありませんから、どんなに小さな瞬間も最大限に活用してください。束の間のつながりが生涯の友情につながるかもしれません。学んだシンプルなことが、皆さまのロータリー人生を変えるかもしれません。そのような機会を見逃さないでください。

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう。

2024-25年度 ステファニー A.アーチックRI会長のテーマ 『The Magic of Rotary『ロータリーのマジック』』

アメリカ合衆国フロリダ州オーランドにおいて、2024年1月7日から11日まで5日間にわたり、国際協議会（International Assembly）が開催されました。その最初の本会議（1月8日）において、ステファニーA.アーチックRI会長によるテーマ講演が行われ、以下のとおり、2024-25年度RI会長テーマが発表されました。

その中で、「ポリオ根絶」「継続と変化のバランス」「ロータリー行動計画の重要性」「DEI+Belonging（帰属意識）の重要性」「平和構築と四つのテスト」などについて述べられました。

テーマ講演の理解のために

ステファニーA.アーチックRI会長によるテーマ講演録を前掲していますので、ご参照下さい。
(My Rotaryで講演動画を視聴する事もできます)。私はRI会長エレクトのテーマ講演の骨組みをお示しして、皆様と強調事項を共有したいと考えます。

(1) ポリオ根絶

ポリオ根絶活動が最優先事項であり、その支援の最善の方法は認識向上と資金調達です。ロータリーの行動計画“Action Plan”があり、そこからロータリーのマジック（魔法）が始まります。分断された世界を癒すには、そのマジックが必要です。

(2) 継続と変化のバランス

世界の武力紛争の増加に対するPositive Impactを与えるためにベストを尽くすことが重要です。組織としての変化が必要であり、不安を感じるかも知れませんが、共に変化すれば不安も和らぎます。そのことを念頭に行動計画の推進者（Action Plan champions）となって、行動計画の継続性（continuity in the Action Plan）をさらに築いていくのです。

私は、1935年のポール・ハリスの講演の一節「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も書き替えられなければならないでしょう」と重なりました。

(3) ロータリー行動計画の重要性

行動計画はクラブでの体験を魅力的なものにするためのものです。過去50年のやり方を見直す時が来ているのかもしれない。クラブの衰退や会員の減少をふまえ、地域社会のニーズにあったクラブへ変化する機会かもしれません。クラブ会員の意向を知り、入会候補者との対話を図り、新しい形での新クラブの結成の可能性を検討してみましょう。

(4) DEI+Belonging（帰属意識）の重要性

奉仕の心と実行力のある人は誰でもロータリーに属しています。DEIを受け入れ、行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えましょう。共通の目的のために結束しやすくなり、ロータリーは時代に即した存在になることができます。さらに、クラブの魅力伝える語り部（storytellers）により、クラブ

が魅力的であることを人びとに伝えて積極的平和を広げていきましょう。

私は、1933年ボストン大会でのポール・ハリスの講演の一節「誰であれ、人を愛する人は、ロータリアンになるポテンシャル、可能性がある」と同じことを発言されたと思いました。

(5) 平和構築と「四つのテスト」

平和構築は私の最優先事項の一つであり、ロータリー財団のプログラムによりイスタンブール パーチェシエヒル大学に平和センターが新設されます。2025年2月には、ロータリー会長平和会議が「分断された世界を癒す」をテーマに実施されます。

全てのロータリー会員が単に四つのテストを唱和するのではなくそれを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければなりません。

私は、ユネスコ憲章前文の「戦争は人の心に生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」を想起しました。

(6) 結びとして

講演の中で、「私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付をするたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです。私たちの1年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは私たち次第です。」と述べられ、「ロータリーのマジック」というテーマを世界へ発信されました。

会長イニシアチブ

1. 最優先課題は会員増強を図る行動計画を推進すること
* 3-Years Rolling Targets (3年間の目標)への取組み
2. ロータリーのマジック
~クラブでの体験を魅力的なものとする~
* ロータリーの行動計画、ロータリーの強さを維持するため
3. 積極的な平和を通じて分断された世界を癒やすこと
* 4つのテストの重要性・ピースポール(平和の塔)プロジェクトの推進
4. 継続性~前任者や後任者と協力すること~
* クラブが取り組んで来たことやクラブに根付いていることに目を向けること

(文責: 第2700地区ガバナー 野崎千尋)



ガバナー就任にあたって

2024-2025年度
第2700地区 ガバナー
野崎 千尋 (小郡RC)

変化につよく、未来をひらく

2024-25年度ガバナーに就任しました小郡ロータリークラブの野崎千尋と申します。吉田知弘ガバナーからバトンを受け継いだランナーとしてロータリーの発展のために全力を尽くす所存ですので、皆様のご指導とご支援を賜りますようお願いを申し上げます。パストガバナー諸兄のご鞭撻を頂きながらガバナー補佐、地区委員会、地区幹事、会計長、副幹事団が一体となって課せられた職責を全うして参ります。私は「One Team, Our Team 2700」を目指して、The buck stops here (責任は野崎が行き止まり)の警句を課してリーダーシップを発揮して参ります。年度のスタートに当たり、月信の本号ではステファニーA.アーチックRI会長のテーマ「ロータリーのマジック」を受け、第2700地区メッセージとして定めた「変化につよく、未来をひらく」に基づいて、第2700地区の目指す方向性について述べます。

1. 出合い楽しく 例会楽しく 奉仕楽しく

ロータリーの例会は、その職業業務の多忙と緊張の連続の中にありながらも会員候補者及び会員の秘めたる善意を発掘し、善意に奉仕という方向付けを行い、実践へ勇気を与えることに意義が有ります。

私が入会した頃には「入りて学び、出でて奉仕せよ」(1919年：国際協議会)の標語が大切にされていました。その意味でロータリーは「人間成長の学び舎であり、奉仕の学校」であると考えています。

2. ロータリーを強く大きく 良樹細根 大樹深根

衛星クラブの設立は地区内8クラブで実現し、設立検討中のクラブも複数あり、国内では衛星クラブ最先進地区です。従来のローターアクトに加えて大学基盤の学生を対象としたローターアクトが設立しました。また、新しい形態のクラブ設立の調査・検討の段階にあり、新クラブ設立準備委員会・新設クラブの支援と活性化のための「新設クラブ日本一基金」を創設します。

この20年、入会者数を上回る退会者がでる傾向が続いていましたが、第2700地区では減少傾向から増加傾向に転じ始めました。入会者の善意の灯を守れなかった要因は幾つかありますが、帰属意識を涵養できていない事も挙げられます。ローターアクトクラブに地区活動参画の機会を広げ、衛星クラブの活動交流会の開催、新会員対象の研修会と交流会の開催に地区としてのイニシアチブを発揮します。“出席すれば親睦生まれ、親睦生まれれば奉仕生まれ、奉仕生まれれば感動生まれる”、このような好循環を築いていきます。

3. 手を取り合って変化を作り出そう

「不易流行」の変わらない事と変わるべき事を認識し、「継続と変化」に取組みます。変化をマネジメントするアプローチの軸に変化の影響を受ける人やグループに置き、丁寧なコミュニケーションを図る事とコミットメントを果たします。

Chihiro Nosaki

2024-2025年度 第2700地区 ガバナー

野崎 千尋 (のさき ちひろ)

《ロータリー歴》

1998年10月1日 小郡ロータリークラブ入会
2016年～2018年 地区社会奉仕委員会委員長
2018年～2019年 小郡ロータリークラブ会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ポール・ハリス・ソサエティ (PHS)
ポリオプラス・ソサエティ (PPS) 米山功労者マルチプル

《略歴》

1972年3月 宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校 卒業
1976年3月 福岡大学法学部法律学科 卒業
1994年 (有)共栄資源管理センター小郡 代表取締役社長 就任
上記の外に4法人の役員に就任中

《その他の経歴等》

1983年～1991年 福岡県春日市議会 議員
1997年～2002年 福岡県清掃事業協同組合連合会 副会長
2007年～2010年 小郡市商工会 会長
2011年～2022年 中小企業大学校直方校運営委員会 委員
2013年～現在 公益社団法人久留米法人会 常任理事
2023年～現在 独立行政法人 中小企業基盤整備機構「中小企業応援士」受嘱

《法人・個人受賞歴》

2013年 経済産業省 おもてなし経営企業選50社 受賞
2014年 キャリア支援企業表彰10社 厚生労働大臣表彰
2016年 環境省 環境人づくり企業大賞 受賞
2021年 健康経営優良法人ブライト 認定
2023年 中小企業基盤整備機構 功労者表彰



去年のサロマ湖100kmウルトラマラソン
完走後の写真

4. 世界で、地域で良いことをしよう

国際ロータリーはロータリー財団を通して「世界で良いことをしよう」のスローガンの下に世界理解、親善、平和を達成する事を使命としています。このミッションを果たすためにはそれ相応の人的資源・財務基盤も必要になります。そのためには第2700地区の足腰を強くすることも大切です。ここで申し上げる「足腰」とは言うまでもなく会員維持と増強であり、それによる安定的な地区資金の確保と健全な財政の確立、そしてロータリー財団と米山奨学会の基金への支援・協力であります。

二宮尊徳は「道徳を忘れた経済は罪悪であり、経済を忘れた道徳は寝言である」と箴言を残しています。後段の下りを「人的資源・財政的基盤を忘れた奉仕理念は寝言である」と言い換える事が出来ます。クラブを元気づける、クラブの活性化、これらの取り組みによって会員基盤の強化と会員増強につなげ、その力でロータリー財団と米山記念奨学会を支援して社会に奉仕していきましょう。

ひとつの手は私と家族のために、 一つの手は社会のために

私は宮崎県都城の農家の次男として生を授かりました。経済的には決して裕福ではなく、父親は関東地方に出稼ぎに行く家庭でしたが、「親の宝くじ」に当たったような両親でした。学生時代から社会運動に身を投じ、30歳代までは生業と地域活動の二足の草鞋を履いていました。30歳代から中小企業経営に携わって参りましたが、40歳代からは企業経営に専念しました。そして44歳の時に小郡ロータリークラブとのご縁を頂きました。経営に役立つ知識や見識は歴史書やビジネス書から吸収することが多く、「企業は社会の公器である」「企業の基は人なり」と云った考え方は腑に落ちる言葉で私も大切にしていた考え方です。私は儒学や石門心学、近江商人の「三方良し」、渋沢栄一翁の「論語と算盤」などの日本的商道徳観とロータリーの職業奉仕の考え方が融合された経営観を持つことが出来ました。幸運な人生に感謝して、一年後にはロータリーの報恩をバトンに込めて、濱野良彦ガバナーへ送ります。



ご挨拶

2024-2025年度
第2700地区 直前ガバナー

吉田 知弘 (福岡東RC)

一年を振り返って

全てに感謝を

ようやく地区ガバナーの1年、ガバナーノミニーからの3年を終え、ここに退任のご挨拶を差し上げることができます。御指導いただいたパストガバナーの先輩方、頼もしい7人のガバナー補佐、会長幹事はじめクラブリーダーの皆様、奉仕活動に御活躍いただいた地区委員諸氏、そして、ガバナー直下のスタッフとして3大研修・地区大会の実務を支えていただいた地区幹事、会計長、大会実行委員長はじめ福岡東ロータリークラブの仲間たち、ガバナーとしての私に関わり、お支えいただいた全ての方々に感謝申し上げます。どなたの貢献にも軽重の区別はありません。ほんの一時でも皆様と心が通い合ったことは私には宝に等しく、とても幸福な時間でした。

思えば、この3年間、私の職業生活にも少なからず負担をかけました。それでもガバナーの職務を全うできたのは、わが法律事務所の弁護士・事務局、パートナーとして孤軍奮闘した妻の支えがあったからです。私儀ながらこの場を拝借して、わが弁護士やスタッフ、わが妻にも感謝を述べたく思います。

この感謝の思いは、ひとえに私が一人のロータリアンとして学び、成長し、向上する機会をいただいたことへの感無量の思いと表裏の関係にあります。今後は、パストガバナーの一人としてロータリーのために貢献するのはもとより、一人のロータリアンとして、職業人としての基本に立ち返り、弁護士の職務を通じて私なりの奉仕に還元してゆきたいと思います。

ROTARY will be going on

私は、「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」のスローガンを地区テーマに掲げました。“Continuity”(継続性・一貫性)が重視される現在のロータリーにおいて、このテーマは、次に続く野崎ガバナーへのレターであったように感じます。これに対し、野崎ガバナーは「変化につよく、未来をひらく」の地区テーマに掲げられ、見事な返歌を返してくださいました。ときどきのガバナーは交代しても、ロータリーは続きます。皆様の熱意と意欲をロータリーに集め、未来へと続くロータリーをお支えください。それでは、また、どこかでお目にかかりましょう。



就任のご挨拶

2024-2025年度
第2700地区 ガバナーエレクト

濱野 良彦 (福岡東南RC)

Grow Rotary: ロータリーを育てよう

2022年12月にガバナーノミネーデジグネットに就任して以来、ロータリーに関する諸事や多くの社会的常識等々を学ぶ機会を頂き、本年7月にガバナーエレクトに就任しました福岡東南ロータリークラブの濱野良彦でございます。

私は、ガバナーノミネーとガバナー補佐を兼務するといった貴重な経験を致しました。加えてその期間に、日本におけるコロナ感染症パンデミックの終焉宣言がなされるといった世の中の状況が大きく変わる時期でもありました。第2700地区のロータリークラブ運営に関しましては、各クラブの会長・幹事さまがご苦労された2年数カ月であったと推察でき、そのご健闘に敬服する心境であります。このようなことをガバナー補佐としての実務を通して各クラブの状況を知ることができました一方、ガバナーノミネーとして、ロータリーの活動が、パンデミックからの脱却と再生への道筋である現状について深く考える機会を頂きました。

2018年6月から開始された「長期計画推進委員会→地区戦略計画委員会」において2020年からの5ヶ年計画が野崎ガバナー年度で終わり、次の5ヶ年計画が2025年の濱野年度から始まります。また、野崎年度から“Three Year Targets”の考え方が導入されますので、ガバナーエレクトは、野崎ガバナーへの支援体制について強い意識を持つ必要性を感じております。

つまり、これまでのロータリーの単年度制の考え方を進展させ、複数年度性の形式を具現化あるいは原則

化することを問われている”時”が今であることを地区および各クラブで認識しなければなりません。これまでの伝統的な考え方の単年度制に付加価値を加え、その付与は「考え方の成長」を意味します。複数年度性の考え方を安定化させる言動は、ロータリーの活動の進化を意味し、その進化の過程を明確に提示することが、私の役割なのです。このような考え方を実践するには、発想の転換ではなく、発想を成長させるという能動的な考え方を持ち続けることと私は考えます。すでにRIは、折に触れこれに関して言及し、その1つが現在のロータリーの標語である「GROW ROTARY: ロータリーを育てよう」です。そこで、これに答える能動的な考え方を、明確な言葉で表記し、それに沿って自然発生的に一步づつ前に進むことを模索中です。それが、私の”時”の使命と考えます。

これが、これまで以上に野崎年度への支援体制をガバナーエレクトが行う根拠なのです。

その一方で濱野年度に特色を持たせることが、ガバナーエレクト時代の重要な課題であります。さまざまな試みを繰り返し、失敗を重ねながら目的に近づいていけるガバナーノミネーは終わり、堅実な実務を行うガバナーエレクトになるといった環境に身を置いている実感があり、また覚悟もでございます。

第2700地区野崎ガバナー年度が、素晴らしい1年間となりますことを祈念申し上げまして、ガバナーエレクト就任のご挨拶とさせていただきます。



就任のご挨拶

2024-2025年度
第2700地区 ラーニングファシリテーター

井手 和英 (久留米RC)

研修から参加者中心のラーニングへ

この度、第2700地区ラーニングファシリテーターを拝命致しました久留米RCの井手和英でございます。

地区ラーニングファシリテーターとは、これまで地区研修リーダーと称していた役職名が、吉田ガバナー年度より変更となったものであります。RIは、近年研修成果をより高めるため、これまでの講義方式の研修から受講生が積極的に参加するラーニング方式の研修に移行しつつあります。これに伴いこれまでの各種の研修セミナーの名称が、今後ラーニングセミナーへと逐次変更されることになっておりますのでご注意願います。

ラーニングファシリテーターの任務は、地区ガバナーエレクト並びに地区ガバナーが主催する各種研修（地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修協議会等）を統括、支援することにあります。

私は、1999年に久留米RCに入会し、ロータリー歴は25年程となります。この間2009～10年度クラブ会長、2012～2013年度地区ガバナー、2013～2016年度規定審議会代表議員、2016～2019年度公共イメージコーディネーター補佐（ARPIC）を務める傍ら、地区の財団委員会のカウンセラーを担当してまい

りました。現在は、地区の会員増強委員会のカウンセラー、公益財団米山梅吉記念館の理事を兼務致しております。

ロータリーは、近年様々な点で大きく変革しつつあります。勿論、ロータリーの基本的な理念や中核的価値観は変えてはならないものでありますが、クラブの管理運営方式やロータリーの活動内容等は、時代や社会の変遷に応じて変えていかなければならないと思います。創立者ポール・ハリスも、ロータリーは時代と共に変化していかなければ、ロータリーの発展はありえないと申しております。

今年度から特にクラブの目標管理方式が、大きく変わろうとしております。クラブは、年度計画をクラブセントラルに入力すると共に3ヶ年計画（3-year Rolling Target / Plan）の設定を行なうことが求められております。会員の皆様には、何かと戸惑いがあるかと思いますが、様々な研修を通して円滑な対応ができますよう努力してまいりますので、ご協力の程お願い申し上げます。

野崎ガバナーの「変化につよく、未来をひらく」テーマの下、地区の更なる活性化に向かって全員一丸となって頑張ってください。



就任のご挨拶

2024-2025年度
第2700地区 地区幹事

大橋 晋弘 (小郡RC)

クラブと地区で手をつなぎ、変化につよく、未来をひらく

この度、野崎ガバナー年度の地区幹事を拝命いたしました小郡ロータリークラブの大橋晋弘と申します。職業分類は医療業で、小郡市・筑紫野市と糸島市・福岡市早良区にて病院、介護施設や福祉事業所等を営んでおります。2013年7月1日に入会し、ロータリアン、職業人としても若輩者としてしっかり自覚しております。精一杯、役割を果たせるよう努めていきますので、格別のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

2021-2022年度、創立40周年の節目に地区よりガバナー指名のお話しが届きました。当時、5名のチャーターメンバーの念願であったガバナー輩出をクラブ一丸で実現させようとの機運が一気に高まりました。スタートラインに立った今、振り返るとその源泉には野崎ガバナーの存在があったのだと得心がいきます。

ガバナーエレクト年度を思い返しますと、残暑厳しい9月にガバナー補佐の皆さまを小郡にお招きしての懇談会に始まり、秋にはガバナー補佐会議、年末には地区委員長との予算編成会議を立て続けに開催しました。年が明けて、地区チーム研修セミナーと会長エレクト研修セミナー、先日の地区研修・協議会まではまさに怒涛の日々でした。主催行事を終えるたびに、

多くの方々から貴重なアドバイスに加え、労いの温かい言葉に励まされて小郡ロータリークラブは「地区への奉仕」の想いが強くなっていきました。

そんな地区活動に慌ただしい中、田籠直前会長は「クラブの更なる成長、発展をめざしてガバナーエレクトを全力支援!」と会員へ力強く語り続けられ、2024年2月には小郡七夕ロータリー衛星クラブの設立を成し遂げられました。有言実行の直前会長を先頭に会員がそれぞれの立場で多様にロータリーを楽しんでいる我がクラブを誇りに感じます。

野崎ガバナーが約半年をかけ語られてきた地区メッセージが沁み渡り始めているのではないのでしょうか。7月からのガバナー公式訪問では、皆さまへ直接お伝えされます。いよいよ始まります一年間、7名の心強いガバナー補佐とともに“変化を大いに楽しみ”ながら、“クラブと地区の未来をひらく”ことの一助となれば幸いです。吉田ガバナー年度(福岡東RC)から引き継いだバトンを濱野ガバナー年度(福岡東南RC)へ無事にお渡しできるよう走り抜けたと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。



就任のご挨拶

2024-2025年度
第2700地区 地区会計長

松本 秀一 (小郡RC)

予算以上の、最大限の結果を期待

この度、野崎ガバナー年度の地区会計長を拝命しました、小郡ロータリークラブの松本秀一と申します。

2016年度に入会しまして、ロータリー歴は8年と短く、ロータリーの活動内容や地区組織の構成などまだまだ理解が不足し未熟者ですが、これを機会に多くを学び研鑽を積んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

野崎ガバナーは第2700地区のメッセージを「変化につよく、未来をひらく」とされ、第2700地区における行動計画の優先事項として①より大きなインパクトをもたらす、②参加者の基盤を広げる、③参加者の積極的なかわりを促す、④適応力を高める、の4項目を掲げられており、予算案も以下の基本方針のとおり、このメッセージに沿ったものとなっているところです。

基本方針

1. 前年度繰越金の一部を①地区事業対応資金特別会計及び②地区危機管理対応資金特別会計に移管し、クラブと地区の持続的発展のための事業に取り組む

2. 2023年11月末現在の会員数3164名から30名以上の会員増強を目標として3200名で予算案作成

3. 各委員会予算は予算編成会議を経て、各事業計画と規程に沿った効率的な委員会活動を目指す予算案として、野崎ガバナーの要望に沿い計上作成

4. 予算管理の明確化を図るため、地区大会等分担金特別会計を①地区大会分担金特別会計と②5大会議等分担金特別会計に分けて作成

このように、各委員会の活動はもとより、地区全体の活動を通じて今年度の予算が効果的であることを願っています。

ロータリアンの皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024-2025年度 第1～第7グループ ガバナー補佐就任のご挨拶

第1グループ

ガバナー補佐



く どう し げ み
工藤 茂美 (行橋みやこRC)

4つの行動計画で 元気で楽しいクラブづくりを目指す

2024～2025年度の第1グループガバナー補佐を仰せつかりました、行橋みやこロータリークラブの工藤茂美でございます。

数年前から耳にしていたロータリーは、少しずつ変化していると聞いております。就任直後は7月のロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)の受講をきっかけに、多くの研修に参加いたしました。研修の多さや、一日約7時間拘束には驚きですが、参加者の満足笑顔も驚きです。

地区研修に何回か参加すると、国際ロータリーの変化を実感します。ロータリーの魅力は色々な職業人との出会い、奉仕事業に参加することで人間性を作り、事業を繁栄させることが出来る最高の学びの場で有り元気で、明るく、楽しいクラブ作りが会員増強には大切です。

本年度、野崎千尋ガバナーは「変化につよく、未来をひらく」というテーマです。

〈行動計画〉

1. より大きなインパクトをもたらす。 財団寄付、米山寄付、ロータリー奉仕デー、他
2. 参加者の基盤を広げる。 会員増強、オープン例会、豊かな自然プロジェクト
3. 参加者の積極的関わりを広げる。 7/13クラブ活性化セミナー、10/12新会員研修交流会
4. 適応力を高める。 My-Roaryの登録 クラブ優秀賞 継続性、中期的活動

ガバナー補佐として、ガバナーの方針である「4つの行動計画」が成し遂げられるよう各クラブ会長・幹事、ロータリアンの皆様と一緒に考え、元気で楽しいクラブづくりを目指し、お役に立てるよう頑張っております。どうぞ1年間、皆様方のご協力ご支援宜しく願いいたします。

第2グループ

ガバナー補佐



いまむら けんじ
今村 健司 (戸畑東RC)

ロータリーを実践し、 ロータリーを楽しもう

第2グループのガバナー補佐を拝命いたしました、戸畑東ロータリークラブの今村健司です。

今年度、野崎千尋ガバナーは、地区へのメッセージを「変化につよく、未来をひらく」としており、地区の目指す姿として「出会い楽しく、例会楽しく、奉仕楽しく」とされました。これらメッセージを受け、第2グループのテーマを「ロータリーを実践し、ロータリーを楽しもう」としました。ロータリーの実践は、例会への参加が第一で会員間の交流を図ることです。その上で、奉仕活動等で共に汗をかき、成果を挙げることで得られる達成感や充実感によって、ロータリーがより楽しいものとなってきます。

私はガバナー補佐として、各クラブとのコミュニケーションを十分に図り、すべてのロータリアンが楽しめるよう行動して参りますので、第2グループの会長・幹事をはじめ会員の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

第3グループ

ガバナー補佐



かね こ まさと
金子 正人 (直方RC)

クラブ間の親睦と交流を大事に

皆さんこんにちは。この度、第3グループガバナー補佐を拝命いたしました、直方ロータリークラブの金子正人です。第3グループは遠賀川流域に位置する8クラブ(飯塚・直方・直方中央・八幡・八幡西・八幡中央・八幡南・遠賀)です。筑豊地方から北九州市・中間市・遠賀郡を流れる一級河川沿いに在します。川筋気質(かわすじかたぎ)に言われますようスパッと歯切れのよい会長と、その会長を支える大変人情味のある素晴らしいクラブの皆さんです。グループ内の全クラブが取り組むロータリー奉仕デーなど、地区から優先して進めてほしい事業が何点かありますが、クラブ間の横の連携でスピード感あふれる取りまとめができています。これは今までのガバナー補佐のお力で奉仕の実践とクラブ間の親睦が大変深いものになっているおかげと感謝致します。ロータリークラブはロータリアン一人一人が奉仕を行うものですが、全体としての動きも必要です。私はこの1年、8クラブ間の親睦と交流を念頭に各クラブ訪問させていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

第4グループ

ガバナー補佐



おおがみ ともこ
大神 朋子 (福岡東RC)

各クラブが一層活気ある未来へ

このたび、第4グループのガバナー補佐を拝命致しました、福岡東ロータリークラブ所属大神朋子と申します。一年間どうぞよろしくお願い致します。

今年度、野崎千尋ガバナーは「変化につよく、未来をひらく」とのテーマを掲げられ、ロータリーのビジョン声明・行動計画にもとづく、数々の地区の目標と行動計画を示されました。第4グループは、伝統も地域性も様々な、対馬、太宰府、宗像と福岡市内の7クラブで構成されており、それぞれがしっかりとした特色をもち、活気あるクラブ運営をなさっておられます。

私は、改めてロータリーを勉強し直し、野崎ガバナーの指針を羅針盤として、各クラブの活動がより一層活気をもち未来へ続くものとなるように力を尽くしたいと思います。

第4グループの会長、幹事の皆様を初め、会員の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

第5グループ

ガバナー補佐



たなべ たかよし
田邊 宜克 (博多RC)

クラブ活性化に力を尽くす

第5グループのガバナー補佐を拝命いたしました博多ロータリークラブの田邊宜克です。

RI会長のテーマ「ロータリーのマジック」を受けて、野崎ガバナーは第2700地区のメッセージを「変化につよく、未来をひらく」とされ、①ポリオ絶滅、②継続と変化のバランス、③ロータリー行動計画の重要性(3年間目標の設定)、④DEI+帰属意識の重要性、⑤平和の構築と四つのテストを強調事項としてあげられました。

ガバナー補佐として、ガバナーのメッセージ実現のために、各クラブとのコミュニケーションを十分にとって課題を共有し、かつ、各クラブの実情を踏まえ、クラブ活性化に力を尽くして参りたいと思います。

この1年間、皆さまのご指導ご協力の程、何卒、よろしくお願い申し上げます。

第6グループ

ガバナー補佐



うめはら えいじ
梅原 英二 (久留米北RC)

野崎ガバナーと歩みながら ガバナー補佐の役割を学ぶ

私は、国際ロータリー第2700地区第6グループに所属する久留米北ロータリークラブの梅原英二と申します。

私のロータリー歴は、平成2年1月に入会して満34年と長いのですが、現在は長期計画委員長を務めていますが、何をすべきなのか分からないまま務めています。

次年度は、ガバナー補佐という大役を引き受けることになっていますが、こちらの方も何をすべきなのか分からないまま、結構出事が多くて困惑しております。

小郡ロータリークラブより選出された野崎千尋ガバナーエレクトに従っていけばよいだろうと思っています。

第7グループ

ガバナー補佐



ながたに よういちろう
長谷 洋一郎 (大牟田北RC)

地区へのご理解や架け橋となる

この度、2024～2025年度 国際ロータリー第2700地区第7グループのガバナー補佐を仰せつかりました大牟田北ロータリークラブの長谷洋一郎と申します。第7グループの皆様にご協力をいただきながら、未熟な私ではありますが、努めて参る所存です。さて、野崎ガバナーが打ち出しておられる、

- (1) より大きなインパクトをもたらす
- (2) 参加者の基盤を広げる
- (3) 参加者の積極的なかわりを促す
- (4) 適応力を高める

これらの2700地区優先事項を第7グループの皆様にご理解をいただき、実行して参ります。また、地区と各地ロータリーとはかなり隔たりがあると感じます。ガバナー補佐として、地区へのご理解や架け橋となる様、努力して参ります。最後に米山梅吉氏の言葉を紹介して終わります。

「ロータリーは結局常識である。拘泥する所がなく強制する所がない、自由寛容を希求する。ゆえに無邪気を喜び、笑って語るといふのがロータリーの風である。」

会員の皆様のご指導ご協力を心よりお願い申し上げます。

2024-2025年度 地区委員会 委員長 就任のご挨拶

地区ラーニング委員会 委員長



島 信英 (久留米東RC)

地区の会議、研修の企画立案を行う

野崎ガバナーのご指名により当ラーニング委員会委員長を拝命しました島信英です。

当委員会は発足2年目で地区の皆様も理解が進んでいないと思いますので、以下に説明します。メンバーは各部門の地区委員会委員長経験者もしくは現役委員長の皆さんという強力なメンバーにより構成されています。

当委員会の責務は野崎千尋ガバナーや濱野良彦ガバナーエレクトが、クラブの皆さんに行う研修を地区委員会と協力して支援することとされており、各地区委員会事業の効果的かつ効率的な実施のための支援やガバナー及びガバナーエレクトが招集する会議、研修の企画立案を行います。

野崎ガバナーは今年度2700地区のメッセージを「変化につよく、未来をひらく」とされました。不易流行：変化は進化していくことであり、本質を保持するためのプロセスとされました。あるべき目標とロータリーや周囲の現状との乖離を解消するプロセスと持続可能なより大きなインパクトをもたらすことがローターのマジックの意味とされました。

変化につよく、未来にひらかれた当2700地区となるように、サポートして参りますのでよろしくお願い致します。

戦略計画推進委員会 委員長



中島 伸一郎 (小倉南RC)

戦略計画委員会の案件を推し進めていく

戦略計画推進委員会委員長を拝命いたしました中島でございます。

大変申し訳ございませんが、この委員会が存在している事を知らなくて指名されてしまいました。そこで調べさせていただきました。

2016年7月にパストガバナーによる長期計画委員会が開催され、長期計画目標が策定されました、これにより2016～20年の五か年計画がきまり実行運営される運びとなりました。運営についての委員会が2018年2月に「長期計画推進委員会」設立協議、結成承認をされ、実行の運びとなりました。委員は地区幹事を中心としたメンバーが見込まれ五名ほどの委員構成と想定されました。

基本的にガバナー諮問委員会及び長期計画委員会の検討された案件を、長期計画推進委員会にて推し進めていくのが、「戦略計画推進委員会」(名称変更となりました)の役どころと解釈いたしております。まだまだ十分理解したとは言えませんが、出来ることを出来る範囲でやっていきますので宜しくお願いいたします。

RLI委員会

委員長



篠原 孝好 (福岡城南RC)

RLIでロータリーを学ぼう

RI2700地区2024-25年度RLI委員会委員長を務めさせていただきます福岡城南ロータリークラブの篠原隆好でございます。

RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）はロータリーを知るには最も有効なプログラムであり、現在2700地区においても会長・幹事・ガバナー補佐・ラーニングファシリテーター・地区役職者には受講必須であり、500名を超える受講状況です。

野崎ガバナーの地区メッセージは「変化につよく、未来をひらく」

まさに強いロータリークラブを創ることが未来をひらく事になり、RLIを経験することにより素晴らしいロータリアンに成長できる機会となるでしょう。

決して難しくなく、自分の言葉でロータリーを語り、多くのロータリアンと学び合っていける研修会ですので、気軽に参加してください。

有意義なセッションが出来ますようにRLI委員会がサポートさせていただきます。

危機管理委員会

委員長



豊瀬 敦 (行橋RC)

ロータリアンの行動規範確立を目指して

今年度、危機管理委員長を拝命いたしました、豊瀬敦と申します。

私は、長年、地区インターアクト委員会に所属しており、青少年プログラムをメインに活動してまいりました。

今後は、全ての事案がロータリー運営の危機に繋がると考え、ロータリアンの行動規範を確立していくことを目標に活動してまいります。そのために、各クラブの運営において想定される危機に対する準備を実施してまいります。

先ずは、各クラブの幹事をクラブ内における危機管理担当委員として育成を実施してまいります。8月24日に開催予定の各クラブ幹事を対象とした危機管理セミナーを開催し、各クラブにおける危機管理委員としての意識の醸成を図ってまいります。

次に、青少年プログラムに係る委員に対して、ボランティア誓約書の取得を推進し、青少年が安心してロータリープログラムに参加できる環境の整備を実施してまいります。

1年間、ご協力よろしく願いいたします。



鈴木 公利 (荏田RC)

インパクトのある奉仕プロジェクトを通じて ロータリーの認知度・理解度を高める

ロータリーの1番の財産はクラブの皆さんです。その財産を増やすためのクラブの会員基盤(会員規模、クラブ運営力)の向上には、よりインパクトのある奉仕プロジェクトを通して、地域社会に広くロータリーの認知度と理解度を高めることが不可欠です。私たちロータリアンが、あらゆる機会を通してより多くの人々に、ロータリーの扉を開き、多様性と公平さを兼ね備えたインクルーシブな組織であることを発信し続けることが、会員基盤の向上に繋がります。

野崎ガバナーは、今年度の重点項目に、2025年7月1日時点の「地区会員3300名」を目標に、衛星クラブを含めた新クラブの設立を挙げられています。

これを踏まえ、7月13日に開催される、地区ラーニング委員会主管の『クラブ活性化セミナー』にて、クラブ運営支援、広報・公共イメージ向上部門、ロータリー財団の各委員会とともに、会員基盤の向上に結びつく活動について、ご紹介させていただきますので、是非ご参加をお願いします。

また今年度も『オープンロータリー(例会)』を地区全体に展開できるよう、ご支援をして参りますので、当委員会の活動にご理解を賜りますようお願い致します。



吉行 亮二 (小倉南RC)

「元気なクラブ」作りのために 計画と学習(ラーニング)を!

クラブ運営支援委員会は、皆様のクラブがさらに「元気なクラブ」になるための支援を行う委員会です。野崎年度から始まった「3年間の目標(3-Year Targets)」は、クラブの現状を考慮し、これまでのクラブの長期計画の見直しと改善を定期的に行う方針が加わっており、持続的なクラブの成長を促すものです。また、クラブの活性化には、複数年の計画に加え、クラブにおける学習など自発的な取り組みが重要であり、ロータリーのスキルとリソースを認識した上で最大限に活用し、世界や地域にインパクトを与えることが「元気なクラブ」作りには必要不可欠です。急速に変化する環境に対応し、最新の情報を収集できていますでしょうか。クラブの良い取り組みや歴史を若い会員に伝え、次世代のリーダーを育成できていますでしょうか。クラブ運営支援委員会はセミナーや卓話等を通じて皆様のクラブの支援を行い、各グループの担当者がクラブ運営管理に関する相談や質問に応じます。お気軽にご相談ください。

ロータリーフェローズ2700委員会 委員長



峯浦 元博 (八幡RC)

フェローズメンバーがロータリアンとして活躍する事とその為の交流と情報発信

2700地区の皆さん本年度も昨年度より引き続きロータリーフェローズ2700委員会の委員長を拝命しました八幡ロータリークラブの峯浦です。

ロータリーフェローズ2700委員会は、皆様ロータリーメンバーの方とは直接接する機会も少なく聞き馴染みのない方いらっしゃると思いますので、簡単に当委員会についてお話しさせていただきます。

当委員会は地区が企画する青少年奉仕プログラム(RYLA・インターアクト)や国際交流プログラム(米山奨学生事業・国際青少年交換)、ローターアクト等のロータリーが主催する事業に参加したメンバーをロータリーフェローズとして登録してもらい、事業終了後もロータリーとの関りを継続し、ロータリアンの一員として活躍頂くことを目的として活動しています。

その為、地区行事等へのフェローズメンバーの参加やフェローズメンバー間の交流会の企画、フェローズメンバーへのロータリー情報の発信等を今年度も行って参ります。

当地区では、衛星クラブも多く誕生し、フェローズメンバーのロータリアンへの道も従来より開かれた環境となってきました。衛星クラブの方々とも協力しフェローズメンバーの参加を益々呼び掛けてまいりたいと思います。

今後ともロータリーフェローズ2700委員会活動等にご理解いただき、当委員会にご賛同ご協力頂きます様よろしく願いいたします。

ロータリー情報委員会 委員長



大賀 茂功 (大牟田RC)

2025規定審議会立法案の分析と第2700地区新会員研修・交流会の運営

2025年規定審議会を迎える年度であります。9月30日に立法案集が発表され内容の確認作業が始まります。来年4月13～17日に規定審議会が開催され当地区からは審議会代表議員の吉田PGが出席します。注目はRI理事会から提案予定の人頭分担金の増額と決定のプロセスを改正する件で、毎回の規定審議会増額されている人頭分担金が規定審議会を通じずに決定できるよう

改定するものです。立法案には反対し阻止していきましょう。

野崎ガバナーが計画された第2700地区の優先事項として、地区内3か所での新会員研修・交流会を当委員会が担当し地区ラーニング委員会とクラブ運営支援委員会の協力で開催します。9月28日博多芙蓉、10月12日小倉リーセントホテル、10月19日ホテルニュープラザ久留米の3会場です。時間はいずれも16時開会。研修終了後、交流を深めるための懇親会付きです。新会員の皆さま、ふるって参加してください。

また、11月30日に恒例のロータリー情報委員会研修会を、福岡ガーデンパレスにて開催します。テーマは、2025規定審議会情報を予定しています。

シカゴRC誕生から120年記念イベントへの取り組みとして、各IMでは「ロータリーの歴史に学び、未来をひらく」をテーマにした講演をガバナー補佐と当委員会が連携して開催します。45分を念頭に講演を予定しています。

今年度は何かと忙しくなりますが、野崎ガバナーのご意向に反映できるよう、しっかりと準備を進めてまいります。

広報公共イメージ委員会 委員長



細川 忠広 (小倉中央RC)

委員会活動もこれまで以上に楽しく！

今年度も第2700地区広報公共イメージ委員会の委員長の任を仰せつかりました細川忠広と申します。第2グループ小倉中央ロータリークラブより出向させて頂いております。昨年度、九州4地区合同事業というとても大きな事業をさせて頂きました。よって本年度は3カ年計画もありますので、第2700地区内向けの研修会をメインに事業を開催したいと考えています。

私が地区委員長という大役を受けるきっかけは、やはり福岡東RCの田村さんとの出会いがあってこそだと思います。吉田ガバナ一年度は委員会に残って下さり沢山のアドバイスを頂きながら1年目の委員長職を何とかやり遂げる事が出来ました。しかし、2年目の今年度は、とうとう田村さんが卒業してしまい、残った委員会メンバーや新たに加わって頂いたメンバーとで、委員会運営をして行きます。田村さんがいなくなっても委員会がちゃんと活動出来ているという事を、一日でも早く田村さんに見て頂き、安心してDX委員会に勤んで頂けるよう委員会メンバー全員精進してまいります。

今年度から3カ年計画がスタートします。全てが初めての取り組みで誰もが不安な中からスタートしました。我々委員会も同じく不安ですが、前向きに捉えこれまで以上に楽しく委員会活動をして参りますので、今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

DX推進委員会

委員長



田村 志朗 (福岡東RC)

DX化を推進し新しい時代に ふさわしいクラブを築いていく

昨年度に引き続き地区のDX推進委員長を拝命いたしました田村でございます。

デジタルトランスフォーメーション (DX) は、私たちの地区やそれぞれのクラブの未来を切り拓く鍵となるものです。

現代社会では、インターネットやデジタルツールの活用が、効率的な運営と情報の迅速な共有に欠かせません。これにより、若い世代との繋がりを深め、クラブの活性化を図ることができると確信しております。

DX推進にあたり、全ての会員が安心して新しいツールを利用できるよう、サポート体制を整えることにも注力してまいります。デジタルツールに不慣れな方々への配慮も欠かさず、皆様がスムーズに変化を受け入れられる環境を目指します。

私たちは、単なるツールの導入にとどまらず、DXを通じて地区やクラブの運営体制全体を見直し、より透明性の高い、参加しやすい環境を整えてまいります。皆様と共に、DX推進の道を進むことで、新しい時代にふさわしいクラブを築いていけることを楽しみにしております。どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

国際奉仕委員会

委員長



白川 勇一 (壱岐RC)

国際奉仕事業に 多くのクラブに参加して頂けるよう!

2024-2025年度、国際奉仕委員長を引き続き拝命いたしました。

新型コロナウイルスの流行で長く続いた「非日常」の日々から、「日常」を取り戻し始め、海外との交流が行われるようになりました。

皆様に国際奉仕事業に関心を持っていただけるよう、国際奉仕委員会は情報の共有やお手伝いをさせていただき、一つでも多くのクラブに参加していただければと思います。

2025年、カルガリー（カナダ）で国際大会が行われます。日本との時差は約15時間。6月のカルガリーは比較的涼しく快適な気候です。魅力あふれるカルガリーで、ロータリーのつながりと広がりを肌で感じることでできるロータリー最大のイベント、国際大会への皆様の参加をお待ちしております。

国際奉仕委員会の活動にご理解いただき、引き続きご協力をお願いいたします。

職業奉仕委員会

委員長



神尾 康生 (八幡西RC)

職業奉仕理念を伝え 理解と実践に貢献できるように

職業奉仕委員会の委員長も2年目、職業奉仕委員会の地区委員になってから7年目になりました。この間、ロータリークラブの職業奉仕概念には大きな変更はありませんが、私の職業奉仕観は少しずつ変化してきました。当初は、最近の職業奉仕で強調されるように、自己の職業上の知見をクラブ等が開発するプロジェクトに活かしていくことに重きを置いていました。しかし、だんだんと伝統的な職業奉仕概念の重要性が身に染みてきました。高い倫理感や高潔性、ロータリーのモットーである「超我の奉仕」や「最も奉仕する者、最も多く報いられる」、そして「四つのテスト」について、多くの当地区のロータリアンから、これらの伝統的な職業奉仕の概念があったからロータリークラブに所属し続けているといった話を聞くことも多かったからです。

職業奉仕の考えを皆さまにお伝えし理解と実践に少しでも貢献できるよう、そして自分自身も成長していけるよう、地区委員の面々と共に頑張っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



許斐 牛太 (宗像RC)

持続的な奉仕活動に向けた、 積極的なサポートを

2024-2025年度より地区社会奉仕委員会委員長を拝命いたしました、宗像ロータリークラブ所属 許斐牛太と申します。

地区の社会奉仕委員会としては、各クラブが長期的な視点に立って地域の価値ある問題点を取り上げ、クラブ内でコンセンサスを取り、地域がより良くなる持続的な奉仕活動を実践できるよう積極的なサポート活動を行ってまいります。昨年度は各クラブに環境をテーマにした「豊かな自然プロジェクト」補助金を実践いたしました。

今年度はロータリーのすそ野を広げるために、参加者に20%の市民参加を要件に加え「豊かな自然プロジェクト10」補助金としパワー UPして実施いたします。また、ロータリー財団補助金を活用できるノウハウをグループ毎の社会奉仕委員長会議において各クラブへ広めることや、社会奉仕の理解を広めるために要請のあるクラブ例会を訪問して「出前卓話」も提供します。1年間よろしく願いいたします。



山本 啓之 (若松中央RC)

次世代を担う若者を育てる為に

前年度に引き続き今年度も青少年奉仕委員長を拝命しました、若松中央ロータリークラブの山本です。

今年度は『インターアクト委員会』『RYLA 青少年育成委員会』『国際青少年交換委員会』とのさらなる連携を深め3委員会合同の活動が出来るよう進めてまいります。地区の各部門とも連携を図り、色々な活動に協力・支援していきたくと考えています。

青少年奉仕には、時間と労力が多くかかります。また、成果を感じるのは随分先になるかもしれません。しかしながら我々ロータリーに次代を担う若者を育てることは欠かすことのできないプログラムです。ハラスメント等のリスクも少なくないでしょう。そこで、今年度も各クラブの青少年プログラムに関わる会員に【青少年奉仕ボランティア誓約書】の取得を促してまいりたいと思います。1年間宜しくお願いします。

※青少年奉仕ボランティア誓約書は、地区のホームページ→各種資料ダウンロード→危機管理部門からダウンロードできます。

インターアクト委員会 委員長



溝江 典江 (福岡東RC)

グローバル・コミュニティ・イニシアチブ

今年度より地区インターアクト委員長を拝命しました。

地区の役割は提唱クラブ及び提唱校の素晴らしい取り組みを支援し、アクター一人ひとりが積極的にかつ、やりがいを感じられる環境作りを行っていくことです。

今年度は活動計画に大幅な変更があり、7月に年次大会、8月に指導者講習会と、立て続けに行事がございます。来年3月の国内研修は”沖縄”を考えております。

インターアクト事業に関わってくださる皆様が意欲的に活動できるよう、微力ながらお手伝いさせていただきますので、皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

共にインターアクトの未来を築いていけることを心から楽しみにしています。どうぞよろしく願いいたします。

RYLA・青少年育成委員会 委員長



中松 大和 (大牟田RC)

将来のリーダー養成のために

このたびRYLA・青少年育成委員長を拝命しました大牟田ロータリークラブ所属の中松大和と申します。

さて、RYLAとは、Rotary Youth Leadership Awardsの頭文字で「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と訳されています。つまり、地域における将来のリーダーを養成することを目的としています。

第2700地区のRYLA委員会は、1980年にスタートした地区RYLAセミナーのバトンを脈々と繋いで現在に至ってまいりました。

昨年度、第40回の記念となるRYLAセミナーを開催いたしました。今年度も引き続き多様性社会との関わり方をテーマに掲げ、グループワークを通じて次世代のリーダーが考えるべき課題について議論を深める内容を予定しております。

このセミナーに参加していただくことで異業種に携わる若者同士が触れ合い、様々な体験を通してリーダーシップを涵養できるような内容にすべく、またライラの種をまき続ける為、委員会メンバー全員で活動してまいります。

また、ロータリアンの皆様方におかれましては、是非とも来年開催されるRYLAセミナーにご登録いただき、当地区の若者が生き生きと活動する様子をご高覧いただけますと幸いです。どうか将来のリーダー養成のためご協力をお願いいたします。



ローターアクト委員会 委員長



中村 勇治 (福岡東南RC)

スクラムを組んで前へ!

国際ロータリー第2700地区 2024-2025年度ローターアクト委員会、共同委員長を拝命致しました福岡東南ロータリークラブの中村勇治と申します。

現在、国際ロータリーでは2019年の規定審議会以降青少年奉仕の一環だったローターアクトが、ロータリーのパートナーとなり、大きな変化が起こっています。

奉仕の理想を掲げ、ローターアクトの皆様がより一層アクティブに活動するきっかけと考え、皆で知恵を絞って活動していくことが望まれていると感じています。

前期までは、ロータリーの地区委員会とローターアクト地区代表をはじめとするローターアクト地区委員会が、別々に組織され会計上も別となっていました。今期から地区ローターアクト委員会はロータリアンとローターアクターが一緒の組織となり活動していく事となりました。その為旧来のローターアクト地区代表も共同委員長となることと致しました。

ロータリアンとローターアクターが一緒にスクラム組んで前に進んでいく組織を目指し活動してまいります。また、台湾の3490地区と2700地区の交流は、今年で37年目と長い年月続いている交流行事があり、現在地区同士の姉妹提携の検討がなされています。こちらも、交流を重ねてきた歴史を踏襲して、より良い関係が築けるように前向きに検討していきたいと考えております。

地区委員会に参加して今回委員長を拝命し、身の引き締まる思いです。若輩者の私ではございますが、皆様ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

国際青少年交換委員会 委員長



田中 勝昭 (大川RC)

国際相互理解、平和推進を目的として!

2024-2025年度国際青少年交換委員長を拝命しました大川ロータリークラブの田中勝昭です。

日頃より青少年交換プログラムに対し御理解、また援助を賜りまして誠にありがとうございます。

このプログラムは参加しております高校生のみならず、この事業に携わる全ての方々が異文化に接することで国際相互理解、平和の推進を目的とする国際ロータリー公式プログラムの一つです。

本年度は、派遣学生が7名、そして来日学生が9名になります。これまでの委員長と同様に子供たちの健康と安全を第一に考え、ホストファミリー、ホストクラブ、学校関係者、地域の皆様と共に協力して支えています。

また、本年度は、10名の留学生が帰ってまいります。彼らを含めたROTEXにも協力をいただき一年間の事業を行っていきたくと考えます。

最後に2026年全国青少年交換研究会・福岡会議の開催が決まっておりますので、委員会内でしっかり内容を共有し、準備委員会を立ち上げていきたいと考えております。多くの皆様をお願いすることもありますが宜しくお願申し上げます。

ロータリー財団委員会 委員長



中村 光 (宗像RC)

奉仕プロジェクトを資金面で補助

地区ロータリー財団委員会委員長をさせていただいております中村光と申します。宗像ロータリークラブに所属しており、今年度で委員長3年目となります。地区のロータリー財団部門の発展や地区クラブの財団事業サポートなど皆様のご期待に応えられる様、尽力して参りますのでどうぞよろしく願いいたします。

日頃よりロータリー財団活動にご理解いただき誠にありがとうございます。皆様からのご寄付が奉仕プロジェクトやポリオ根絶など世界中で役立っております。クラブから補助金申請することにより、奉仕プロジェクト実施を資金面で補助することもできますのでお役立てください。詳しくは年2回地区財団セミナーを開催しご説明させていただいておりますのでご参加をお願いいたします。

2700地区のロータリー財団寄付目標は 年次基金 150ドル/人 ポリオ 30ドル/人 合計180ドル/人でございます。ロータリー財団の意義・趣旨をご理解いただき、引き続きご協力をお願いいたします。

米山記念奨学委員会 委員長



吉田 廣幸 (直方RC)

米山記念奨学事業をご理解いただくために

昨年度から地区米山記念奨学委員会委員長を拝命致しております直方RC所属の吉田廣幸と申します。地区委員4年、副委員長を3年勤めまして、委員長2年目今期で9年目となります。何卒よろしく願い申し上げます。

さて、米山記念奨学事業は、1952年東京RCが米山基金を構想立案して以降既に70年以上が経過し、今では公益財団法人として34地区全地区での取り組みに発展している日本独自の奨学事業です。優秀な奨学生を選び、世話クラブ・カウンセラーのご協力のもとで日本の良き理解者に育て、親日家として世界の舞台に羽ばたき、日本と世界との懸け橋になって頂くことがこの事業の大きな目的です。この事業を一人でも多くの方々にご理解いただきたく、世話クラブやカウンセラーの皆様をはじめ、他の会員の方々にも事業の重要性やその取り組みへの理解を深めて頂けるように、出来る限り各クラブへ赴き、米山奨学事業のすばらしさを1人でも多くの方々に理解して頂くため、地区委員並びに米山奨学生本人の卓話を行っています。そのような機会を通じて米山奨学生の人柄や研究内容、なぜ日本の大学を選び将来はどのような目標を持っているか等、10月の米山月間以外でも結構ですので、本人から直接聞く機会を作れば幸いです。

また、この奨学事業を支える一番大きな要因である寄付金につきまして、毎年2700地区ロータリアンの皆様には、普通寄付・特別寄付という形で多大なご協力を頂いているところですが、近年では未だ一人当たり寄付額の目標額17,000円を達成出来ておらず、特別寄付者割合の目標36%も達成されていません。当地区の寄付金状況や寄付の在り方等で各クラブへご説明申し上げご理解をいただきたい事案もありますので、地区委員会への卓話依頼をよろしく願い致します。

今期も各グループから出向頂く地区委員のみなさまと、地区委員会の役割である「選ぶ」、「結ぶ」、「繋ぐ」、「支える」のテーマを心に刻み、地区米山記念奨学委員会一同一生懸命取組んで参りますので、米山記念奨学事業への変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

【資料】

- 地区組織図
- 年間行事予定表
- 会長・幹事及び事務局一覧
- 地区資金予算書
- 公式訪問についてお願い
- 各連絡先

クラブ名()内は衛星クラブ

地区別ナンバー順位	クラブ名 (69クラブ)										
第1グループ(5クラブ) 工藤 茂美 (行橋みやこ)	藤 前	藤崎西	岡 田	田 川	行 橋 (COSACTS)	行橋みやこ					
第2グループ(11クラブ) 今村 健司 (戸畑東)	小 倉	小倉中央	小倉東	小倉南	小倉西	門 司	門司西	戸 畑	戸畑東	若 松	若松中央
第3グループ(8クラブ) 金子 正人 (直方)	飯 塚	直 方	直方中央	直 賀	八 幡	八幡中央	八幡南	八幡西			
第4グループ(10クラブ) 大井 朋子 (福岡東)	太宰府	福 岡	福岡中央	福岡東	福岡成南	福岡南	福岡東南	博多パレット	宗 像	対 馬 (5人)	
第5グループ(10クラブ) 田邊 宜克 (博多)	福岡中央 (12クラブ)	福岡パレット	福岡成西	福岡成東	福岡北	福岡西	博 多	吉 岐	吉岐中央	糸 島	
第6グループ(8クラブ) 梅原 英二 (久留米北)	日 本	久留米	久留米中央 (あふ)	久留米東	久留米北	小 郡 (七夕)	鳥 栖	浮 羽			
第7グループ(7クラブ) 長谷 洋一郎 (大牟田北)	筑 後	大 川	大牟田	大牟田北	大牟田南	八 女	柳 川				

ローター外委員会	
※	安嶋 孝夫 (宗 像)
○	中村 英治 (福岡南)
○	森 大樹 (福岡中央)
○	湯谷 慎裕 (福岡西)
○	片山 亮輔 (福岡南)
○	大野 浩司 (門司西)
	林 雅義 (若松中央)
	寺下 良真 (八 幡)
	林 孝樹 (八 幡)
	平井 秀文 (福 岡)
	中村 香穂 (福 岡)
	御厨 尚徳 (福岡南)
	定村 悠太郎 (福岡南)
	高橋 陸 (福岡東)
	田中 朋子 (福岡中央)
	武石 悠太郎 (福岡成西)
	岸下 拓矢 (福岡成西)
	吉次 悠輝 (福岡成西)
	藤岡 歩 (福岡西)
	執行英輔 (久留米)
	石橋 輝吾 (大牟田北)

地区別	地区幹事	大橋 晋弘 (小 郡)	地区会計長	松本 秀一 (小 郡)
地 区 幹 事	総 務	○ 田嶋 弘幸 ○ 堤 正博	小野 寿義 香尾 義夫 見野 祐一	増 良司 久保山信一郎 田嶋 武彦 佐永 社司 中村 浩二 土方 穂子
	会 議	○ 高野 潤隆 ○ 井手 浩	大前 悠 古賀 大康 輪田 崇志 佐藤 邦雄 重富 正一 野田 弘徳 浜崎 恵 前田 政和 深江 繁 柳 茂	
	月 報	○ 吉武 謙博 ○ 須藤 裕司	伊藤上 政之 江原 健治※ 中山 裕介 西原 健二	小玉 祥洋 中上 保範 野田 千穂子 口辻 圭一男
幹 事	公式訪問	○ 松本 浩 ○ 井上 敬宏	小野 寿義 島月 学 兼原 武治 小淵 純二 小林 悠輝 武田 孝 田中 宏 宇崎 義登 堀河 誠郎 中塩 淳仁 中村 誠徳 森山 彰高	

地区大会実行委員会
○ 小野 泰壽 (小 郡)
○ 中上 保範 (小 郡)
○ 菊山 彰高 (小 郡)
島島 中村 浩二 (小 郡)

国際大会実行委員会
○ 松本 浩 (小 郡)

*ローター外
地区代表
委員

ローターアウトクラブ

青少年奉仕部門
※ 原田 光久 (小倉) ※ 安嶋 孝夫 (宗像)

青少年奉仕委員会	
○ 山本 悠之 (若松中央)	森 大樹 (福岡中央)
三島 颯男 (八幡西)	川崎 和子 (久留米北)
中村 英治 (福岡南)	大島 弘三 (鳥 栖)
竹田 存平 (福岡成西)	

インターアクト委員会	
○ 深江 典江 (福岡東)	坂本 健一 (直方中央)
○ 矢野 博司 (小倉中央)	三島 颯男 (八幡西)
○ 奥島 浩太郎 (小倉東)	青池 英規 (福岡東)
○ 八島 美季 (福岡南)	津福 彰彰 (福岡南)
宮脇 誠治 (直 方)	佐藤 賢昌 (博多パレット)
藤川 浩亮 (岡 田)	秀嶋 康成 (福岡西)
豊原 航 (行 橋)	水間 大策 (久留米東)
城 健一郎 (小 倉)	橋尾 和徳 (鳥 栖)

RVLA-青少年育成委員会	
○ 中松 大和 (大牟田)	西 智弘 (直 賀)
○ 竹田 存平 (福岡成西)	塚 恭緒美 (福岡成南)
才田 裕士 (柳 川)	牛島 純一 (久留米北)
井上 真蓮 (戸畑東)	梅山 清純 (鳥 栖)

国際青少年交換委員会	
○ 田中 徳昭 (大 川)	永島 勝治 (福岡東)
○ 清家 政彦 (福岡成西)	藤 尚徳 (福岡西)
○ 塚田 穂子 (八 女)	佐野 穂幸 (博 多)
渡邊 剛 (岡 田)	野田 弘徳 (小 郡)
中川 真崇 (行 橋)	大島 弘三 (鳥 栖)
日向 祥隆 (戸 畑)	江藤 崇平 (大牟田)
東 龍虎 (太宰府)	竹ノ内 唯司 (大牟田北)
シユードルニコラ (福 岡)	高山 真史 (大牟田北)
大橋 正子 (福岡成南)	森田 光哉 (大牟田北)
轟沢 文治 (福岡成南)	

ローター財団部門
※ 貴 正義 (福岡南)

ローター財団委員会	
○ 中村 光 (宗 像)	○ 藤山 恒恵 (福岡成南)
○ 村上 悠二 (行橋みやこ)	○ 森永孝次郎 (福岡成南)
○ 村行 亮二 (小倉南)	○ 本江 嘉裕 (福岡南)
○ 川添 廣衣 (太宰府)	○ 岩崎 貴久 (宗 像)
(地区補助金・クラブ補助金チーム)	
○ 村上 悠二 (行橋みやこ)	森永孝次郎 (福岡成南)
石川 昇平 (田 川)	井澤 正之 (福岡南)
藤原 昭治 (行橋みやこ)	本江 嘉裕 (福岡南)
松本 篤 [小 倉]	岩崎 貴久 (宗 像)
吉行 亮二 (小倉南)	須藤 昌洋 (福岡成西)
松尾 朋 (飯 塚)	井鍋 孝正 (福岡成西)
石田 和輝 (直 賀)	香司 悠也 (久留米東)
川添 廣衣 (太宰府)	伊藤上 政之 (小 郡)
藤山 恒恵 (福岡成南)	磯 峰敏 (大牟田北)
(寄付プロジェクト)	
○ 森永孝次郎 (福岡成南)	松本 篤 (小 倉)
石川 昇平 (田 川)	井澤 正之 (福岡南)
藤原 昭治 (行橋みやこ)	本江 嘉裕 (福岡南)
(奨学金・平和プロジェクト)	
○ 川添 廣衣 (太宰府)	伊藤上 政之 (小 郡)
菊川 昌洋 (福岡成西)	磯 峰敏 (大牟田北)
(奨学金・補助金管理・奉仕プロジェクト)	
○ 吉行 亮二 (小倉南)	岩崎 貴久 (宗 像)
○ 石田 和輝 (直 賀)	香司 悠也 (久留米東)
(寄付推進・年次基金チーム)	
○ 川添 孝正 (福岡成西)	藤山 恒恵 (福岡成南)
松尾 朋 (飯 塚)	平松 穂子 (県学生部)

米山記念奨学部門
※ 吉田 知弘 (福岡東)

米山記念奨学委員会
○ 吉田 廣幸 (直 方)
○ 柳井 慎己 (小倉南)
○ 尾田 和隆 (宗 像)
○ 富永 孝太郎 (久留米東)
増田 雄一 (小 倉)
石田 茂之 (行橋みやこ)
橋 智雄 (直 方)
源口 昌夫 (太宰府)
廣田 晋英 (福岡東)
東 豊樹 (福岡成南)
忍田 武人 (福岡南)
内田 良夫 (福岡成西)
島 義英 (久留米東)
柳 茂 (小 郡)
橋本英代子 (鳥 栖)
源口 勉 (大牟田南)

凡 例
※ カウセラー
○ 委員長
○ 副委員長
(敬称略)

2024～2025年度 RI第2700地区 年間行事予定表

項目		7月	8月	9月	10月	11月
RI行事	月間・週間・記念日	母子の健康月間	会員増強・新クラブ'結成推進月間	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間	地域社会の経済発展月間 米山月間 9/30～10/6:学友参加促進週間 24:世界ポリオデー	ロータリー財団月間 4～10:世界インターアクト週間
	国際大会・国際協議会 他				24:日韓親善会議(ソウル/韓国)	
国内行事	会議・研究会 他	1:第1回ガバナー会 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 ロータリーの友合同会議、代表議員協議会 7:青少年交換委員長会議(東京) 行動計画推進セミナー(神戸) 26:RIJYEM理事会 27:RII日本支部総会 28:3地域合同 公共イメージセミナー	4:第7回 全国RA委員長、代表合同会議 23:RIJYEM社員総会	2～3:GEラーニングセミナー 4:地区ラーニングファッションーターセミナー 8:第3回 RYLA委員長会議	6:第13回危機管理委員長会議	
	ガバナー関係	16:第1回 ガバナー諮問委員会 新・旧ガバナー慰労・激励会 戦略計画委員会、審議会 対応委員会	8:地区財務委員会 26:地区監査委員会	13:第2回 ガバナー諮問委員会 14:次年度ガバナー補佐会議		25:第3回 ガバナー諮問委員会 ガバナーエレクトご夫妻社行会
地区	地区大会 地区研修・協議会 クラブ会長エレクト研修セミナー IM、他			← 公式訪問 →		
	委員会	4:戦略計画推進・地区幹事会 9:クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会 11:第1回 社会奉仕委員会 18:青少年奉仕委員会 19:ロータリーフェローズ2700委員会 27:第1回 危機管理委員会 28:RII 研修(Part I) 31:職業奉仕委員会 DX推進委員会	6:クラブ運営支援委員会 7:第2回 社会奉仕委員会 18:RII 研修(Part II) 24:危機管理研修セミナー DX推進委員会	1:RII 研修(Part III) 10:クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会 27:職業奉仕委員会 28:新会員研修会(第4、5G) RII研修卒後コース DX推進委員会 グループ別社会奉仕委員長会議	8:クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会 12:新会員研修会(第1～3G) 17:青少年奉仕委員会 19:新会員研修会(第6～7G) 26:第2回 危機管理委員会 25:ロータリーフェローズ2700委員会 DX推進委員会 グループ別社会奉仕委員長会議	2:RII研修受講修了者向け研修 5:広報・公共イメージ委員会 12:クラブ運営支援委員会 16:広報・公共イメージセミナー 22:職業奉仕委員会 28:第3回 社会奉仕委員会 30:ロータリー情報委員会研修会 DX推進委員会 グループ別社会奉仕委員長会議
区内	会員増強	13:クラブ活性化セミナー	各クラブ卓話	19:委員会(対面)	17:委員会(ZOOM)	21:委員会(ZOOM)
	インターアクト	11:委員会 14:年次大会(小倉東RC)	8:委員会 31:指導者講習会 (ホスト:直方中央RC)	12:委員会	10:委員会	14:委員会
関係	ローターアクト	6:第1回 地区役員会、第1回 会長幹事会		8:第1回 地区研修会		10:合同ガバナー公式訪問例会 23:第2回 地区役員会
	RYLA・青少年育成					
係	国際奉仕	委員会 第1グループ委員会	第2グループ委員会	第3グループ委員会 第4グループ委員会	第5グループ委員会	第6グループ委員会 第7グループ委員会
	国際青少年交換	13:キックオフ会議 27:受入説明会、事業説明会	17～18:来日学生集中到着 24～25:来日学生オリエンテーション(大牟田市)	21:次年度派遣候補生選考試験	長崎平和学習 19:オリエンテーション、帰国報告書	16～17:オリエンテーション(サンメッセ鳥栖) 23～24:研修旅行(鹿児島)
事	ロータリー財団	18:委員会(補助金審査)	22:委員会(補助金審査)	5:委員会 7:地区補助金セミナー	17:委員会	21:委員会
	米山記念奨学	6:奨学生卓話研修会、茶話会		21:世話クラブカウンセラーセミナー	19～20:奨学生研修旅行(長崎)	
	クラブ周年式典			22:門司RC創立90周年		
	『月信』	No.1、No.2発行	No.3発行	No.4発行	No.5発行	No.6発行

12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
疾病予防と治療月間	職業奉仕月間	平和構築と紛争予防月間 23: RI創立記念日	水と衛星月間 10～16: 世界ローターアクト週間	環境月間	青少年奉仕月間	ロータリー親睦活動月間
		9～13: 国際協議会 (オランダ/フロリダ)		13～17: 2025年規定審議会		21～25: 国際大会 (カルガリー/カナダ)
1: 第14回 RYE委員長会議 12: ローター-財団地域セミナー 13: 第2回 ガバナー会議 第2回 GEラーニングセミナー、GNラーニングセミナー、他 14～15: 第53回 ローター研究会 22: 第2回 地区リーダー危機管理セミナー	26: 第8回 全国RA委員長・地区代表合同会議	15: RIJYEM理事会	9: 第4回 RYLA委員長会議 第37回 全国RA研修会大阪会議	17～18: クラブ活性化セミナー2025 26～27: 第12回 全国IA研究会	10～11: 第17回 全国RYLA研究会広島会議	7: 第3回 地区リーダー危機管理セミナー 7～8: 全国日本青少年交換研究会青森会議
24～25: 次年度予算編成会議			6: 第4回 ガバナー諮問委員会			
	18: 第2グループIM	1: 第6グループIM 8: 第1グループIM 15: 第3グループIM	1: 第5グループIM 15: 第7グループIM 19: 地区チームラーニングセミナー 22: 第4グループ 29～30: PETS (ホスト: 福岡東南RC)	12～13: 地区大会 ホスト: 小郡RC (11: 親睦ゴルフ大会)	17: 地区研修・協議会 (ホスト: 福岡東南RC)	14: 地区役職者会議
10: クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会 14～15: ファンリテーター研修会 20: ローターフェローズ2700委員会 DX推進委員会	14: クラブ運営支援委員会 19: RLI研修 (PartI) 23: 青少年奉仕委員会 24: 職業奉仕委員会 25: 第3回 危機管理委員会 DX推進委員会	4: 広報・公共イメージ委員会 9: RLI研修 (PartII) 18: クラブ運営支援委員会 23: RLI研修 (PartIII) 12: 第4回 社会奉仕委員会 DX推進委員会	11: クラブ運営支援委員会 28: 職業奉仕委員会 DX推進委員会	8: クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会 26: 第4回 危機管理委員会 DX推進委員会	13: クラブ運営支援委員会 ロータリーフェローズ2700委員会 DX推進委員会	10: クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会 19: 青少年奉仕委員会 DX推進委員会
19: 委員会 (ZOOM)	16: 委員会 (ZOOM)	20: 委員会 (ZOOM)	19: 委員会 (ZOOM)	17: 委員会 (対面)	15: 委員会 (ZOOM)	19: 委員会 (ZOOM)
12: 委員長 14: クラブ委員長フォローアップ研修	9: 委員会 第1回 国内研修オリエンテーション	13: 委員会 第2回 国内研修オリエンテーション	13: 委員会 21～23: 国内研修 (沖縄)	10: 委員会 地区研修会	8: 委員会	12: 委員会
7: 第2回 会長幹事会、提唱クラブ RA委員会懇談会		15: 第2回 地区研修会		5: 第3回 会長幹事会		
					第41回 RYLAセミナー	
委員会			委員会			委員会
21: オリエンテーション&クリスマスパーティー (福岡サンパレス)	18: オリエンテーション	15: オリエンテーション	8: スピーチコンテスト、オリエンテーション (サンメッセ鳥栖)	5: オリエンテーション		14: 派遣学生壮行会、来日学生修了証書授与式 (福岡市)
5: 委員会	16: 委員会 25: 補助金セミナー、PHSの集い	20: 委員会 28: MOU提出締切	13: 委員会	17: 委員会	15: 委員会 31: 地区補助金申請締切	19: 委員会 30: 補助金最終報告書締切
7: 面接官研修・書類審査会	11: 新規奨学生面接審査会		8: 学生修了式・歓送会	5: 総合オリエンテーション		
		22: 鳥栖RC創立50周年 25: 久留米中央RC創立35周年	10: 若松RC創立70周年		20: 遠賀RC創立55周年	
No.7発行	No.8発行	No.9発行	No.10発行	No.11発行	No.12発行	No.13発行

2024～2025年度 会長（議長）・幹事及び事務局一覧

クラブ名	会長（議長） （お名前敬称略）	幹事 （お名前敬称略）	郵便番号	クラブ住所	電話	FAX	メールアドレス	
1	豊前	有吉 博光	金光 功	828-0021	豊前市大字八屋 2013-2 豊前商工会議所内	0979-83-2333	0979-83-2976	buzen-rc@2700rid.com
	豊前西	川崎 五郎	野崎 倅嗣	829-0311	築上郡築上町大字湊 429-2	0930-56-3105	0930-31-7093	buzen-nishi@cap.bbiiq.jp
	苅田	廣田 琢磨	渡邊 剛	800-0351	京都府苅田町京町 2丁目 3-1	093-434-1488	093-434-6543	kanda-rc@f4.dion.ne.jp
	田川	水城 治子	水城 恒隆	826-0025	田川市大黒町 3-11 田川商工会議所内	0947-44-7526	0947-45-3955	tagawarc@crux.ocn.ne.jp
	行橋	園部 秀樹	寺崎 貴之	824-0005	行橋市中央 1-9-50 行橋商工会議所別館 2F	0930-22-4163	0930-22-7510	rotary@yukuhashi.org
	行橋COSMOS R-列-衛星クラブ	三浦 奏	梅田 彰子	824-0005	行橋市中央 1-9-50 行橋商工会議所別館 2F	0930-22-4163	0930-22-7510	rotary@yukuhashi.org
	行橋みやこ	村上 哲二	松井 明男	824-0005	行橋市中央 1-9-50 行橋商工会議所別館 1F	0930-25-0655	0930-25-5700	info@ym-rotary.club
2	小倉	佐竹 信也	増田 雄一	802-0001	北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F	093-531-1727	093-522-4333	kokura@2700rid.com
	小倉中央	河野 一郎	北垣 友和	802-0005	北九州市小倉北区堺町 1-2-16 十八銀行・第一生命共同ビル 3F	093-531-4015	093-531-1022	kchu@2700rid.com
	小倉東	福田 良司	武村 欽也	802-0001	北九州市小倉北区浅野 1-1-1 アミュプラザ 8F	093-512-6600	093-512-6688	ke@2700rid.com
	小倉南	花田 憲司	田中 賢一	802-0005	北九州市小倉北区堺町 1-2-16 十八銀行第一生命共同ビル 3F	093-531-1758	093-531-1022	ks1969@kokura-south-rc.com
	小倉西	柳瀬 匡佐	坂本 博士	802-0005	北九州市小倉北区堺町 1-2-16 十八銀行第一生命共同ビル 3F	093-531-1221	093-531-1022	kw@2700rid.com
	門司	香月 きょう子	大江 正則	801-0853	北九州市門司区東港町 4-67 3F	093-331-0373	093-331-0770	m-rc2700@moji-rc.jp
	門司西	石松 賢一	富浦 勝美	800-0024	北九州市門司区大里戸ノ上 1-6-15 辻ビル 101-1	093-372-2773	093-391-4530	mojiwest-rc@aqua.plala.or.jp
	戸畑	配川 寿好	村口 淳	804-0082	北九州市戸畑区新池 1-10-16 ロイヤルプラザ 3階	093-881-9853	093-881-9856	info@tobata-rc.gr.jp
	戸畑東	中村 泰隆	井上 真通	804-0064	北九州市戸畑区沖台 2-14-1 ニュー戸畑ビル 1F	093-881-7700	093-871-8540	throtary@lily.ocn.ne.jp
	若松	久保山 功二	山本 浩	808-0034	北九州市若松区本町 2-3-23 チモビル 2F	093-771-3825	093-771-3825	wakamatsu@2700rid.com
	若松中央	金崎 幹人	倉松 聡	808-0034	北九州市若松区本町 2-3-23 チモビル 2F	093-761-7675	093-761-7675	wakamatsu-chuo@2700rid.com
3	飯塚	赤間 光博	寺崎 慶一郎	820-0068	飯塚市片島 1-7-62 パドドゥ・ル・コトブキ内	0948-24-5111	0948-24-1160	iizuka-rc@giga.ocn.ne.jp
	直方	石田 研	安部 義則	822-0017	直方市殿町 7-50 直方商工会議所 3F	0949-22-1091	0949-22-1090	noogata-rc@lilac.ocn.ne.jp
	直方中央	長元 祥泰	安永 浩之	822-0017	直方市殿町 7-50 直方商工会議所 3F	0949-22-1091	0949-22-1090	chuo-rc@lilac.ocn.ne.jp
	遠賀	野中 輝久	高畑 友喜	811-4215	遠賀郡岡垣町旭台 2丁目 10-1	093-283-4351	093-701-5574	kanri@onga-rc.com
	八幡	岡田 裕二	黒木 亜矢子	805-8512	北九州市八幡東区平野 1-6-1 九州国際大学 1号館 3F	093-671-3223	093-671-3274	rc-yahata@ams.odn.ne.jp
	八幡中央	長柄 慈朗	小高 伸	805-0061	北九州市八幡東区西本町 1-1-1 千草ホテル内	093-663-3224	093-663-3225	rc-yahatachuou@bloom.oce.ne.jp
	八幡南	鶴原 俊之	楠本美恵子	806-0035	北九州市八幡西区東曲里町 3-1 ホテルクラウンパレス北九州内	093-645-5820	093-645-6315	yminami@yminami-rc.org
八幡西	太田 信博	永吉 大祐	805-0061	北九州市八幡東区西本町 1-1-1 千草ホテル内	093-681-0694	093-681-0984	rc-yahatanishi2700@themis.ocn.ne.jp	
4	太宰府	福田 隆一	有村 康博	818-0058	筑紫野市湯町 1-20-1	092-928-0876	092-928-0876	dazaifu-rc@clock.ocn.ne.jp
	福岡	柴戸 隆成	高木 直人	810-0041	福岡市中央区大名 2丁目 6-60-3F 西鉄グランドホテル内	092-741-3806	092-752-5029	frc@khaki.plala.or.jp
	福岡平成	高田 英一	塩次 雅世	810-0004	福岡市中央区渡辺通 5-23-2-307	092-716-8091	092-716-8092	info@fukuoka-heisei.gr.jp
	福岡東	塚田 征二	松田 修	812-0011	福岡市博多区博多駅前 2-17-23	092-482-1109	092-482-1105	fhrotary@aurora.ocn.ne.jp
	福岡東令あけぼの R-列-衛星クラブ	岩熊 直樹	武富 祐子	812-0011	福岡市博多区博多駅前 2-17-23	092-482-1109	092-482-1105	fhrotary@aurora.ocn.ne.jp
	福岡城南	篠原 隆好	坂本 芳文	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-2 ホテルニューオータニ博多内	092-714-1224	092-734-5489	rc2700_fjrc@ybb.ne.jp
	福岡南	占部 輝次	永野 進一	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-23-2 ホテルオークラ福岡 3F	092-262-1896	092-262-1897	fsrc-zimu@tempo.ocn.ne.jp
福岡南乃みどり R-列-衛星クラブ	眞子 理	因 政信	810-0063	福岡市中央区唐人町 3丁目 10-41 (宗) 妙法寺内	092-751-4421	092-791-1266	fsf.rsc@gmail.com	

クラブ名	会長（議長） （お名前敬称略）	幹事 （お名前敬称略）	郵便番号	クラブ住所	電話	FAX	メールアドレス	
4	福岡東南	熊手 幹彦	田中 浩	812-0018	福岡市博多区住吉 1-2-82 グランドハイアット福岡 B2	092-283-8878	092-283-8871	ftonanarc@fukuoka-serc.org
	福岡東南けやき ロ-別-衛星クラブ	安東 翔太	古賀 寛子	810-0042	福岡市中央区赤坂 1-2-7 FFF ホールディングス	092-673-5521	092-673-5075	hiroko@ip.kyusan-u.ac.jp
	博多イブニング	森島 潔	堀江 純平	812-0012	福岡市博多区博多駅前中央街 7-8	092-292-7896	092-292-8016	hakata.evening-rc@titan.ocn.ne.jp
	宗 像	野口 恵子	阿部 文明	811-3405	宗像市須恵 1丁目 4-1	0940-39-7120	0940-39-7121	info@munakata-rc.com
	対馬	国分 豊	白石 ひとみ	817-0031	対馬市厳原町久田道 1661 対州海運ビル 2F	0920-52-5426	0920-52-5426	trc.2700@wind.ocn.ne.jp
	対馬ちんぐ ロ-別-衛星クラブ	松原 基樹	嘉瀬 哲也	817-0031	対馬市厳原町久田道 1661 対州海運ビル 2F	0920-52-5426	0920-52-5426	trc.2700@wind.ocn.ne.jp
5	福岡中央	泥谷 高博	竹下 盛人	810-0041	福岡市中央区大名 2-6-60 西鉄グランドホテル 3階	092-714-0305	092-714-0311	fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp
	福岡中央インフォ ロ-別-衛星クラブ	徳永 元康	山手 喜史	810-0041	福岡市中央区大名 2-6-60 西鉄グランドホテル 3階	092-714-0305	092-714-0311	fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp
	福岡イブニング	梅田 和矢	寺田 孝英	810-8650	福岡市中央区地行浜 2-2-3 ヒルトン福岡シーホーク 4階	092-844-7808	092-844-7813	fukuoka-evening.rc@adagio.ocn.ne.jp
	福岡城西	江里口 吉光	西 秀博	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-2 ホテルオークラ福岡 4F	092-263-0620	092-263-0630	fu.josei-rc@tempo.ocn.ne.jp
	福岡城東	明永 喜年	野形 修一	812-0011	福岡市博多区博多駅前 2-11-22 ライオンズマンションJOY博多 503	092-474-4530	092-474-4545	fukujohtoh.rc@themis.ocn.ne.jp
	福岡北	村口 栄一	柳 和宏	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-2 ホテルニューオータニ博多 5F	092-715-6660	092-715-6692	fnrc@lime.ocn.ne.jp
	福岡西	吉村 秀二	廣田 稔	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-2 ホテルオークラ福岡 4F	092-263-1070	092-263-1071	info-rc@fukuoka-westrc.jp
	博 多	蒔田 晃	松岡 祐弥	810-0001	福岡市中央区天神 1-16-1 毎日福岡会館 5F	092-781-7199	092-713-6636	info@hakata-rc.jp
	壱 岐	坂口 琢也	山口 源二	811-5133	壱岐市郷ノ浦町本村触 523 NTT 壱岐ビル 4階	0920-47-6778	0920-47-6778	office@iki-rc.org
	壱岐中央	西川 幸男	倉本 和也	811-5133	壱岐市郷ノ浦町本村触 523 NTT 壱岐ビル 4階	0920-47-6778	0920-47-6778	iki-ikichuou.rc6778@topaz.plala.or.jp
	糸 島	高倉 三千矢	佐竹 一生	819-1119	糸島市前原東三丁目 8番 17号	092-323-4521	092-324-2020	maerota@estate.ocn.ne.jp
	6	甘 木	山部 裕文	馬場 昭典	828-0069	朝倉市来春 334-1-1F	0946-24-7515	0946-24-1866
久留米		立田 礼司	本間 敬二	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2階	0942-33-3860	0942-37-0800	rckurume@kumin.ne.jp
久留米中央		毛利 雄二	森 八束	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2F	0942-34-9777	0942-31-4500	chuo-rc@kumin.ne.jp
久留米中央みらい ロ-タリ-衛星クラブ		阿南 貴史	柘谷 広貴	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2F	0942-34-9777	0942-31-4500	mirai.eiseirc@gmail.com
久留米東		織田 冬彦	末安 真次	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2階	0942-34-5239	0942-36-1310	kurume.erc@gmail.com
久留米北		吉田 恭治	二又 清	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2階	0942-33-5333	0942-31-3025	kurumekitarc@ktarn.or.jp
小 郡		小野 寿義	中村 浩二	838-0144	小郡市祇園 2丁目 4番地 7 立石ビル 1階	0942-72-2538	0942-73-3051	ogori-rc@chic.ocn.ne.jp
小郡七夕ロ-別- 衛星クラブ		山長 洋一	篠崎 隆宏	838-0144	小郡市祇園 2丁目 4-7 立石ビル 1階	0942-72-2538	0942-73-3051	ogori-rc@chic.ocn.ne.jp
鳥 栖		大島 弘三	永江 哲朗	841-0051	鳥栖市元町 1380-5 鳥栖商工会館内 2F	0942-85-0254	0942-85-0266	tosu-rc@deluxe.ocn.ne.jp
浮 羽		赤穂 孝英	福嶋 逸人	839-1321	うきは市吉井町 1312-1 NTT 吉井ビル内	0943-75-2975	0943-76-3895	ukiharotary@juno.ocn.ne.jp
7	筑 後	緒方 剛	照屋 千尋	833-0041	筑後市大字和泉 118-1	0942-52-6769	0942-52-6709	chikugo-rc@tempo.ocn.ne.jp
	大 川	高木 秀輝	江上 義紀	831-0004	大川市榎津 734 土井ビル 2F	0944-87-4110	0944-87-4115	okawa-rc@orion.ocn.ne.jp
	大牟田	富永 宗嗣	荒木 聖史	836-0843	大牟田市不知火町 1丁目 4-2 大牟田商工会館 2F	0944-57-7396	0944-57-7220	omuta-rc@aurora.ocn.ne.jp
	大牟田北	竹ノ内 隆司	田中 広之進	836-0843	大牟田市不知火町 1-4-2 商工会館 2F	0944-54-5871	0944-85-0805	omutakita_rc@yahoo.co.jp
	大牟田南	永松 均	柿原 達也	836-0843	大牟田市不知火町 1丁目 4-2 商工会館 2階	0944-51-2292	0944-32-9985	omutasrc@aurora.ocn.ne.jp
	八 女	伊藤 直記	平 泰明	834-0085	八女市立花町北山 812 かの蜂ハニーガーデン内	0943-24-1342	0943-24-1354	yamerc88@gmail.com
	柳 川	松浦 文人	内村 秀樹	832-0069	柳川市新外町 4-23 島ビル 3階	0944-72-5757	0944-74-2255	yrcc@kumin.ne.jp

2024～2025年度 地区資金予算書

2024年5月18日

(1) 2024～2025年度 一般会計

項 目	2022-2023年度	2023-2024年度	2024-2025年度		備 考	
	西島年度決算額	吉田年度決算額 (A)	野崎年度予算額 (B)	増減額 (B) - (A)		
前年度繰越金	57,161,758	54,303,204	50,387,174	-3,916,030		
特別会計(6)へ移管	3,000,000	1,000,000	5,000,000	4,000,000	地区事業対応資金特別会計へ繰入	
特別会計(7)へ移管	0	2,000,000	5,000,000	3,000,000	地区危機管理対応資金特別会計へ繰入	
差引	54,161,758	51,303,204	40,387,174	-10,916,030		
地区資金	30,680,000	31,500,000	32,000,000	500,000	10,000円× 3200人	
R Iよりガバナー活動資金	1,490,515	1,347,970	1,589,352	241,382	RI日本事務局より2024年2月9日通知	
地区大会剰余金を繰入	4,186,806	2,000,000	2,000,000	0		
月信購読料	4,953,000	4,095,000	4,160,000	65,000	100円×13回×3200人	
雑収入	687	0	0	0		
当年収入計(①)	41,311,008	38,942,970	39,749,352	806,382		
G N	G N関係費	383,374	400,000	400,000	0	
G E	G E関係費	620,000	620,000	660,000	40,000	GETS登録料の増額
	G E国際協議会出張費	600,000	1,200,000	1,200,000	0	
ガバナー	全国G・PG会議費	1,244,540	2,300,000	2,300,000	0	
	地区G・PG会議費	56,540	300,000	300,000	0	
	ガバナー公式訪問旅費	500,000	500,000	500,000	0	
	役職者等委員会会議費	500,000	500,000	500,000	0	
	地区大会ガバナー関係費	500,000	500,000	500,000	0	
	ガバナー補佐費	840,000	1,050,000	1,050,000	0	
	I M	700,000	1,050,000	1,050,000	0	
	ガバナー記念品代	200,000	200,000	200,000	0	
渉外費	109,000	150,000	210,000	60,000	他地区の地区大会登録料@30000×7地区	
規定審議会旅行準備金	200,000	200,000	200,000	0	次回2025年度開催のための積立金	
予備費	0	100,000	100,000	0		
ガバナー関係費合計	6,453,454	9,070,000	9,170,000	100,000		
委員会費(別紙)合計	10,192,415	11,440,000	11,895,000	455,000		
日本R連絡協議会運営費	1,273,610	1,575,000	1,600,000	25,000	500円×3200人	
地区役員旅費	176,910	500,000	560,000	60,000	他地区の地区大会旅費等@80000×7地区	
月信費	6,573,737	4,004,000	4,004,000	0	28万プラス消費税×13回	
通信・その他	77,189	350,000	200,000	-150,000	電子版により郵送料の減少	
WEB管理費	77,000	100,000	300,000	200,000	ホームページ改修に係るランニングコスト	
雑費	134,475	150,000	150,000	0	振込手数料等	
予備費	0	100,000	1,000,000	900,000	ホームページ改修費	
その他経費合計	8,312,921	6,779,000	7,814,000	1,035,000		
ガバナー事務所運営費	人件費	6,597,378	7,880,000	7,930,000	50,000	事務所長及び職員2名分
	退職準備繰入	120,000	240,000	240,000	0	職員2名分
	旅費交通費	695,874	900,000	750,000	-150,000	事務所長及び職員2名分
	通信費	118,914	200,000	200,000	0	
	事務費・印刷・消耗品費	127,580	200,000	200,000	0	
	設備・備品費	545,202	650,000	650,000	0	
	事務所賃借料	2,306,565	2,400,000	2,400,000	0	
	予備費	0	100,000	100,000	0	
ガバナー事務所費合計	10,511,513	12,570,000	12,470,000	-100,000		
当年支出計(②)	35,470,303	39,859,000	41,349,000	1,490,000		
当年収支差額(①-②)	5,840,705	-916,030	-1,599,648	-683,618	ホームページ改修・委員会費見直し等による影響	
次年度繰越金	60,002,463	50,387,174	38,787,526	-11,599,648		

2024～2025年度 委員会予算内訳

項目	2022-2023年度	2023-2024年度	2024-2025年度		
	西島年度決算額	吉田年度決算額 (A)	野崎年度予算額 (B)	増減額 (B) - (A)	備考
戦略計画委員会	46,400	100,000	50,000	-50,000	10000×5名
戦略計画推進委員会	0	0	30,000	30,000	10000×3名 (前年度未計上)
地区幹事会	0	0	30,000	30,000	10000×3名 (前年度未計上)
地区財務委員会	19,360	0	30,000	30,000	10000×3名 (前年度未計上)
地区監査委員会	0	0	20,000	20,000	10000×2名 (前年度未計上)
危機管理委員会	592,920	880,000	905,000	25,000	
地区ラーニング委員会	200,640	150,000	370,000	220,000	2022～2023年度は地区研修委員会
RI委員会	272,600	400,000	500,000	100,000	
ガバナー直轄委員会 小計	1,131,920	1,530,000	1,935,000	405,000	
クラブ運営支援委員会	147,390	250,000	250,000	0	2022～2023年度はクラブ運営委員会
クラブ運営支援部門 小計	147,390	250,000	250,000	0	
会員増強委員会	245,800	250,000	250,000	0	2022～2023年度は会員基盤向上委員会
ロータリーフェローズ2700委員会	13,920	150,000	150,000	0	
会員増強部門 小計	259,720	400,000	400,000	0	
広報・公共イメージ委員会	434,520	500,000	500,000	0	
DX推進委員会	373,000	350,000	350,000	0	
ロータリー情報委員会	150,000	150,000	200,000	50,000	新会員向け研修会の委員会活動増加
審議会対応委員会	0	0	30,000	30,000	10000×3名 (前年度未計上)
公共イメージ向上部門小計	957,520	1,000,000	1,080,000	80,000	
国際奉仕委員会	258,240	300,000	150,000	-150,000	
社会奉仕委員会	75,180	110,000	110,000	0	
職業奉仕委員会	200,000	200,000	200,000	0	
奉仕プロジェクト部門小計	533,420	610,000	460,000	-150,000	
青少年奉仕委員会	60,500	50,000	150,000	100,000	全国セミナー参加費
インターアクト委員会	2,891,659	3,000,000	3,000,000	0	
ローターアクト委員会	2,652,550	2,750,000	2,750,000	0	
RYLA・青少年育成委員会	906,352	1,000,000	1,000,000	0	
国際青少年交換委員会	特別会計	特別会計	特別会計	特別会計	
青少年奉仕部門小計	6,511,061	6,800,000	6,900,000	100,000	
ロータリー財団委員会	651,384	650,000	670,000	20,000	
(地区補助金資金管理チーム)	特別会計	特別会計	特別会計	特別会計	地区事業対応資金特別会計
ロータリー財団小計	651,384	650,000	670,000	20,000	
米山記念奨学委員会	別会計	別会計	別会計	別会計	
予備費	0	200,000	200,000	0	
委員会費合計	10,192,415	11,440,000	11,895,000	455,000	

(2) 2024～2025年度 地区大会分担金特別会計

項目	2022-2023年度	2023-2024年度	2024-2025年度		
	西島年度決算額	吉田年度決算額 (A)	野崎年度予算額 (B)	増減額 (B) - (A)	備考
地区大会分担金	30,940,000	31,500,000	25,600,000	-5,900,000	8,000×3200人
5大会議等分担金特別会計余剰金	500,000		400,000		
地区大会ガバナー関係費	500,000		500,000		
役職者等委員会会議費	1,360,000				
ゴルフ大会登録料	755,000		1,000,000		@5000×200
RI会長代理歓迎晩餐会登録料	3,330,000		5,000,000		@25000×200
雑収入	64		0		
収入計 (①)	37,385,064	31,500,000	32,500,000	1,000,000	
人件費	1,342,500		960,000		@80000×12
総務費	845,773		800,000		
5大会議等運営費	5,119,114	6,000,000			5大会議等分担金特別会計に移管
地区大会等運営費	20,982,694	23,500,000	19,740,000	-3,760,000	
RI会長代理歓迎晩餐会関係費	7,095,422		7,000,000		
ゴルフ大会関係費	1,440,700	2,000,000	2,000,000	0	
支出計 (②)	36,826,203	31,500,000	30,500,000	-1,000,000	
収支差額 (①-②)	558,861	0	2,000,000	2,000,000	
地区一般会計戻し入れ	558,861	0	2,000,000	2,000,000	

(3) 2023～2025年度 5大会議等分担金特別会計

項目	2022-2023年度	2023-2024年度	2024-2025年度		
	西島年度決算額	吉田年度決算額 (A)	野崎年度予算額 (B)	増減額 (B) - (A)	備考
5大会議等分担金			6,400,000	6,400,000	2,000×3200人
5大会議等運営助成金					2023～2024年度受領なし
役職者等委員会会議費					2023～2024年度受領なし
雑収入					
収入計 (①)			6,400,000	6,400,000	
人件費			960,000		@80000×12
総務費			800,000		
5大会議等運営費			4,240,000		
支出計 (②)	0	0	6,000,000	6,000,000	
収支差額 (①-②)	0	0	400,000	400,000	
地区大会分担金特別会計戻し入れ	0	0	400,000	400,000	地区大会分担金特別会計へ戻し入れ

(4) 2024～2025年度 国際青少年交換資金特別会計

項目	2022-2023年度	2023-2024年度	2024-2025年度		
	西島年度決算額	吉田年度決算額(A)	野崎年度予算額(B)	増減額(B)-(A)	備考
前年度繰越金	7,333,678	5,828,678	3,593,678	-2,235,000	
国際青少年交換資金収入	4,602,000	4,725,000	4,800,000	75,000	1500円×3200人
雑収入	62	0	0	0	
収入計	11,935,740	10,553,678	8,393,678	-2,160,000	
来日学生滞在費補助	1,572,500	2,332,000	1,982,000	-350,000	
旅行・レクリエーション・キャンプ	736,800	1,300,000	1,300,000	0	
オリエンテーション費	1,229,809	900,000	1,350,000	450,000	
修了証伝達式費用	335,250	400,000	400,000	0	
委員会事務費	540,000	540,000	540,000	0	
委員会費	480,560	450,000	450,000	0	
印刷・その他	244,900	250,000	250,000	0	
全国会議登録費・旅費	112,500	188,000	188,000	0	
水際対策措置費	381,150	500,000	0	-500,000	
ROTEX大会	0	100,000	100,000	0	
ROTEX活動費(オリエンテーション・引率など)		0	400,000	400,000	
予備費		0	0	0	
支出計	5,633,469	6,960,000	6,960,000	0	
次年度繰越金	6,302,271	3,593,678	1,433,678	-2,160,000	

(5) 2024～2025年度 奉仕プロジェクト資金特別会計

項目	2022-2023年度	2023-2024年度	2024-2025年度		
	西島年度決算額	吉田年度決算額(A)	野崎年度予算額(B)	増減額(B)-(A)	備考
前年度繰越金	4,661,240	4,661,240	4,661,240	0	
奉仕プロジェクト資金収入	3,068,000	3,150,000	3,200,000	50,000	1000円×3200人
雑収入	46	0	0	0	
収入計	7,729,286	7,811,240	7,861,240	50,000	
奉仕プロジェクト活動費	1,090,720	3,150,000	3,200,000	50,000	ロータリー奉仕デー・各クラブ申請事業他
支出計	1,090,720	3,150,000	3,200,000	50,000	
次年度繰越金	6,638,566	4,661,240	4,661,240	0	

(6) 2024～2025年度 地区事業対応資金特別会計

項目	2022-2023年度	2023-2024年度	2024-2025年度		
	西島年度決算額	吉田年度決算額(A)	野崎年度予算額(B)	増減額(B)-(A)	備考
前年度繰越金	5,901,448	3,901,448	1,901,448	-2,000,000	
一般会計からの繰入れ(新設クラブ日本一基金)	0	0	3,000,000	3,000,000	基金運用規程を定め、複数年度で活用
一般会計からの繰入れ(特別事業費)	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	
雑収入	51	0	0	0	
収入計	6,901,499	4,901,448	6,901,448	2,000,000	
新設クラブ日本一基金	0	0	3,000,000	3,000,000	次年度繰越しもありうる
特別事業費	1,835,252	3,000,000	2,000,000	-1,000,000	オープン例会・新会員研修交流会事業他
支出計	1,835,252	3,000,000	5,000,000	2,000,000	
次年度繰越金	5,066,247	1,901,448	1,901,448	0	

(7) 2024～2025年度 地区危機管理対応資金特別会計

項目	2022-2023年度	2023-2024年度	2024-2025年度		
	西島年度決算額	吉田年度決算額(A)	野崎年度予算額(B)	増減額(B)-(A)	備考
前年度繰越金	13,126,343	10,633,771	7,633,771	-3,000,000	
一般会計剰余金から繰入れ	2,507,541	2,000,000	5,000,000	3,000,000	
収入計	15,633,884	12,633,771	12,633,771	0	
大規模災害義捐金	1,000,000	5,000,000	5,000,000	0	
支出計	1,000,000	5,000,000	5,000,000	0	
次年度繰越金	14,633,884	7,633,771	7,633,771	0	

公式訪問についてのお願い

1. 公式訪問の事前準備について

準備についての「公式訪問のお知らせ」を、各クラブ会長・幹事宛に順次発送致しますので詳細につきましては、そちらをご参照下さい。

※ガバナー、同行者（正副地区幹事）、ガバナー補佐によるクラブ訪問（公式訪問又はこれに準ずる訪問）の際は、ビジターフィーの請求をご容赦下さい。

2. 公式訪問に送付して頂く書類

以下の①、②をクラブ協議会（公式訪問前）の10日前必着にてお送り下さい。

①クラブ現況・活動報告書（決算ならびに予算書を含む）

②充填および未充填職業分類表

例年、公式訪問資料と共にお送り頂いております「公式訪問用報告書」は、7月12日までにガバナー事務所へご提出頂く予定となっております。

※クラブ目標の設定は、ロータリークラブ・セントラルよりオンラインにて必ずご登録下さい。

3. 公式訪問当日のスケジュールについて

各クラブよりご提出頂きました「スケジュール」に従い、公式訪問を行います。

①会長・幹事との懇談会

（出席者：ガバナー・ガバナー補佐・正副地区幹事（2名））

副会長、その他の方の出席についてはクラブのご意向にお任せします。

②例会（出席者：同上）

通常のクラブ例会通りに実施して下さい。卓話の内容はクラブにより若干異なるものの、主にRIテーマ“The Magic of Rotary「ロータリーのマジック」”及び地区メッセージの“変化につよく、未来をひらく”につき30分程度予定しております。

③クラブ協議会（出席者：ガバナー補佐）

詳細は、ご出席のガバナー補佐とお打ち合わせ下さい。

議長は、会長にお願い致します。理事、役員及び各委員長には、クラブ協議会へ出席する責務がある事を予め協調し、入会3年未満の方にも是非ご出席頂けるようにご配慮下さい。

4. 同行者について

公式訪問には、ガバナー補佐の他、正副地区幹事2名が同行致します。同行者氏名は決まり次第、氏名をお知らせ致しますので、公式訪問資料を人数分お送り下さい。

資料送付先：「公式訪問のお知らせ」をご参照下さい。

5. ガバナーの利用交通機関について

訪問時は、自家用車又は公共交通機関を利用する予定です。車を利用の上訪問致します際は、別途駐車場の手配をお願いします。

公式訪問日程表（グループ別）

グループ	訪問クラブ名	公式訪問日程
1	豊前	10月 3日（木）
	豊前西	
	荻田	9月 5日（木）
	田川	9月 18日（水）
	行橋	10月 8日（火）
行橋みやこ		
2	小倉	8月 9日（金）
	小倉中央	8月 5日（月）
	小倉東	7月 24日（水）
	小倉南	10月 22日（火）
	小倉西	8月 29日（木）
	門司	10月 31日（木）
	門司西	
	戸畑	7月 22日（月）
	戸畑東	
	若松	9月 11日（水）
若松中央		
3	飯塚	9月 10日（火）
	直方	11月 7日（木）
	直方中央	9月 30日（月）
	遠賀	8月 6日（火）
	八幡	10月 15日（火）
	八幡中央	
	八幡南	9月 12日（木）
	八幡西	10月 11日（金）
4	太宰府	8月 27日（火）
	福岡	7月 17日（水）
	福岡平成	8月 19日（月）
	福岡東	7月 18日（木）
	福岡城南	9月 25日（水）
	福岡南	9月 19日（木）
	福岡東南	7月 19日（金）
	博多イブニング	10月 1日（火）
	宗像	7月 31日（水）
	対馬	10月 23日（水）
5	福岡中央	7月 29日（月）
	福岡イブニング	8月 26日（月）
	福岡城西	9月 3日（火）
	福岡城東	10月 5日（土）
	福岡北	9月 13日（金）
	福岡西	10月 7日（月）
	博多	7月 23日（火）
	壱岐	10月 17日（木）
壱岐中央		
6	糸島	8月 2日（金）
	甘木	8月 20日（火）
	久留米	7月 26日（金）
	久留米中央	9月 17日（火）
	久留米東	9月 9日（月）
	久留米北	8月 1日（木）
	小郡	11月 11日（月）
	鳥栖	8月 21日（水）
浮羽	8月 7日（水）	
7	筑後	8月 8日（火）
	八女	
	大川	8月 22日（木）
	大牟田	9月 26日（木）
	大牟田北	
	大牟田南	8月 28日（水）
柳川		
ローターアクトクラブ	11月 10日（日）	

2024～2025年度 ガバナー補佐連絡先

担当グループ	氏名	所属 RC	メールアドレス
第1グループ	工藤 茂美	行橋みやこ	s.kudo@wish.ocn.ne.jp
第2グループ	今村 健司	戸畑東	ken_imamura@digitech.co.jp
第3グループ	金子 正人	直方	uih37880@nifty.com
第4グループ	大神 朋子	福岡東	ogami@kunitake-law.jp
第5グループ	田邊 宜克	博多	tanabe@aratana.org
第6グループ	梅原 英二	久留米北	office1@umehara-cc.jp
第7グループ	長谷 洋一郎	大牟田北	nagayoshigumi@oregano.ocn.ne.jp

2024～2025年度 地区委員会委員長連絡先一覧

委員会名	委員長名	所属 RC	メールアドレス
戦略計画	西島 英利	小倉西	info@kokura-gamou.jp
戦略計画推進	中島 伸一郎	小倉南	s_nakajima@riviere.gr.jp
地区ラーニング	島 信英	久留米東	hide.s@shimabun.jp
RLI	篠原 隆好	福岡城南	t-shinohara.ipec@outlook.jp
危機管理	豊瀬 敦	行橋	abun1541@yahoo.co.jp
会員増強	鈴木 公利	苅田	kimitoshi.kanda@nifty.com
クラブ運営支援	吉行 亮二	小倉南	yoshiyuki@bring-luck.com
ロータリーフェローズ 2700	峯浦 元博	八幡	daiichi-mineura@circus.ocn.ne.jp
ロータリー情報	大賀 茂功	大牟田	shigenaru@darmax.co.jp
広報・公共イメージ	細川 忠広	小倉中央	t-hosokawa@koushin-hd.co.jp
DX 推進	田村 志朗	福岡東	shiro@azusashoin.com
国際奉仕	白川 勇一	壱岐	my-home@abeam.ocn.ne.jp
職業奉仕	神尾 康生	八幡西	y-kamio@kmo-jims.jp
社会奉仕	許斐 牛太	宗像	konomi@hoken-human.jp
青少年奉仕	山本 啓之	若松中央	h.yamamoto@yamamoto-kk.jp
インターアクト	溝江 典江	福岡東	fumie.wing@gmail.com
ローターアクト	中村 勇治	福岡東南	yuuji.nakamura@fff-fuji.co.jp
	森 大樹	福岡中央 RAC	fukuoka2700@gmail.com
RYLA・青少年育成	中松 大和	大牟田	hiro.52.07.10@gmail.com
国際青少年交換	田中 勝昭	大川	k.tanaka1971@gmail.com
ロータリー財団	中村 光	宗像	a.hikaru@jcom.home.ne.jp
米山記念奨学	吉田 廣幸	直方	meikou@leaf.ocn.ne.jp

2024～2025年度 地区外出向一覧

役職	氏名	所属 RC
審議会代表議員	吉田 知弘	福岡東
審議会補欠議員	貫 正義	福岡南
2026～2027年度 RI 理事指名委員	灘谷 和徳	福岡平成
2026～2027年度 RI 理事指名補欠委員	西島 英利	小倉南
RIJYEM 理事	安増 惇夫	宗 像
RIJYEM 研修部門委員	末松 孝一	行 橋
2024-25 年度 翻訳委員会 アドバイザー	廣畑 富雄	福岡西
(公財) 米山記念奨学会 理事	吉田 知弘	福岡東
(公財) 米山記念奨学会 評議員	島 信英	久留米東
ロータリーリーダーシップ (RLI) 地区代表委員	大塚 誠之	博多イブニング
全国 RYLA 連絡会運営委員	山本 啓之	若松中央
(公財) 米山梅吉記念館 理事	井手 和英	久留米

RI関連連絡先

RI 世界本部

ROTARY INTERNATIONAL, One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, Illinois 60201-3698 U.S.A.
TEL : 1-847-866-3000 FAX : 1-847-328-8281 / 1-847-328-8554

RI 日本事務

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F
[クラブ・地区支援室] TEL : 03-5439-5800 FAX : 03-5439-0405
[経理室] TEL : 03-5439-5803 FAX : 03-5439-0405
[業務推進室] TEL : 03-5439-5802 FAX : 03-5439-0405
rijapan@rotary.org

ロータリー文庫

〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル別館6F
TEL : 03-3433-6456 FAX : 03-3459-7506
rotary-bunko@msj.biglobe.ne.jp

公益財団法人 ロータリー日本財団

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F
TEL : 03-5439-5805 FAX : 03-5439-0405

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F
TEL : 03-3436-6651 FAX : 03-3436-5956
hensyu@rotary-no-tomo.jp

ガバナー会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F
TEL : 03-3433-6497 FAX : 03-3433-7395

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL : 03-3434-8681 FAX : 03-3578-8281
mail@rotary-yoneyama.or.jp

一般社団法人 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F
TEL : 03-6431-8106 FAX : 03-6431-8107

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) 日本支部事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
国際ロータリー 第2750 地区事務所内
rijapan.mainoffice@gmail.com

地区関連連絡先

危機管理委員会事務局

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1-5F
国際ロータリー第2700 地区ガバナー事務所内
TEL : 092-481-2650 FAX : 092-481-2651
gocheef@2700rid.com

ローターアクト代表事務局

〒812-0001 福岡市中央区天神1丁目14番4号天神平和ビル2階
プラス事務所司法書士法人 ※2024-2025 RA地区代表 森大樹 行
TEL : 092-752-8266 FAX : 092-752-8267
fukuoka2700@gmail.com

国際青少年交換事務局

〒831-0004 大川市大字榎津734
TEL : 0944-87-4110 FAX : 0944-87-4115
office@rye2700.org

ガバナー事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル5F
TEL : 092-481-2650 FAX : 092-481-2651
ri2700go@2700rid.com

会長・幹事・会計の皆様へ

- クラブの目標をロータリークラブ・セントラルにてご設定下さい。
- 地区資金等は半期ごとに7月1日、1月1日の会員数により各々7月末日、1月末日迄に指定口座へご送金下さい。尚、ご送金前に送金票の内訳をご記入の上、ガバナー事務所気付松本秀一会計長宛てにお送り下さい。送金のご案内はガバナー事務所よりメールにて送信致します。前送金票は6月中旬頃に送信済みです。
- 毎月の出席報告は、各月毎に算出し、翌月7日午前中までにガバナー事務所へメールにてご報告下さい。
- 次年度クラブ情報をご報告頂く「ロータリークラブ情報書式」を各クラブ事務局宛てにメール配送致しますので、ガバナー事務所へご返信下さい。ご提出の後、変更がありましたら、その都度更新の上、お送り下さい。
- 会長・幹事・例会場・例会日・クラブ事務局・メールアドレス・ホームページ等の変更・取得の際は、その都度日本事務局、ロータリーの友事務所、ガバナー事務所宛てにご報告下さい。
- 任期中に、地区委員が退会された場合は委員長及びガバナー事務所へ必ずお知らせ下さい。
- RAC、IACの組織一覧表、活動計画、活動報告はRI、地区委員会からの指示に従ってご提出下さい。
- 謝金に関する規定により、当地区出向者である役職者や委員会委員が講演・卓話等を行なう際は、交通費一回につき3,000円とし、宿泊費は実費相当額をご負担ください。
- クラブ創立記念式典、IMその他のガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ宛てのご案内はガバナー事務所気付にてお送り下さい。

7月地区内行事予定表

4日(木)	戦略計画推進委員会・地区幹事会
6日(土)	第1回RA地区役員会 第1回RA会長幹事会 米山記念奨学生卓話研修会・茶話会
9日(火)	クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会
11日(木)	インターアクト委員会 社会奉仕委員会
13日(土)	クラブ活性化セミナー 国際青少年交換キックオフ会議
14日(日)	インターアクト年次大会
16日(火)	第1回ガバナー諮問委員会、新・旧ガバナー慰労・激励会 戦略計画委員会 審議会対応委員会
18日(木)	会員増強委員会 青少年奉仕委員会 ロータリー財団委員会
19日(金)	ロータリーフェローズ2700委員会
27日(土)	国際青少年交換受入説明会、事業説明会 危機管理委員会
28日(日)	RLI研修 PartI
31日(水)	職業奉仕委員会

月信について

- ホール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者、米山功労法人については氏名を「ロータリー財団」「米山記念奨学会」のデータに基づいて掲載致します。大口寄付者、ポール・ハリス・ソサエティ入会については、ガバナー事務所へもお知らせ下さい。
- 会員ご逝去の際は、氏名、ロータリー歴、逝去年月日、享年、顔写真を添えて、その都度ガバナー事務所又は編集委員会連絡所へお送り下さい。
- クラブ事業の予告、報告等の月信への掲載をご希望の場合は、編集委員会連絡所(本誌記載)までご連絡下さい。

『月信』 表紙について

『月信』の題字を書かれたのは野崎ガバナー夫人です。ご夫人は文部科学大臣賞を受賞した書道の達人です。また、野崎ガバナーのご要望により小郡市及び大刀洗町の名所を各号でご紹介いたします。小郡ロータリークラブへのメイキャップ帰りに是非お立ち寄り下さい。

第2700地区ガバナー月信 編集委員会連絡所

月信担当/部門長: 吉武靖博 副部門長: 浜洲裕司
西原貫二 中上保範 小玉伸洋 日比生一男 中山裕介 伊賀上政之 野田千恵子
ロータリーの友地区代表委員/江藤航治
連絡先/榊書院 ガバナー月信編集局
〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代3-2-1
TEL092-643-7075 FAX092-643-7095 E-mail: mail@azusashoin.com

Rotary 国際ロータリー第2700地区 ガバナー事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 5F
TEL.(092) 481-2650 FAX.(092) 481-2651
ガバナー事務所長 E-mail: gocheef@2700rid.com
事務所 E-mail: ri2700go@2700rid.com
(執務時間) 平日/ 9:30 ~ 17:00 土曜日・日曜日・祝日/ 休務